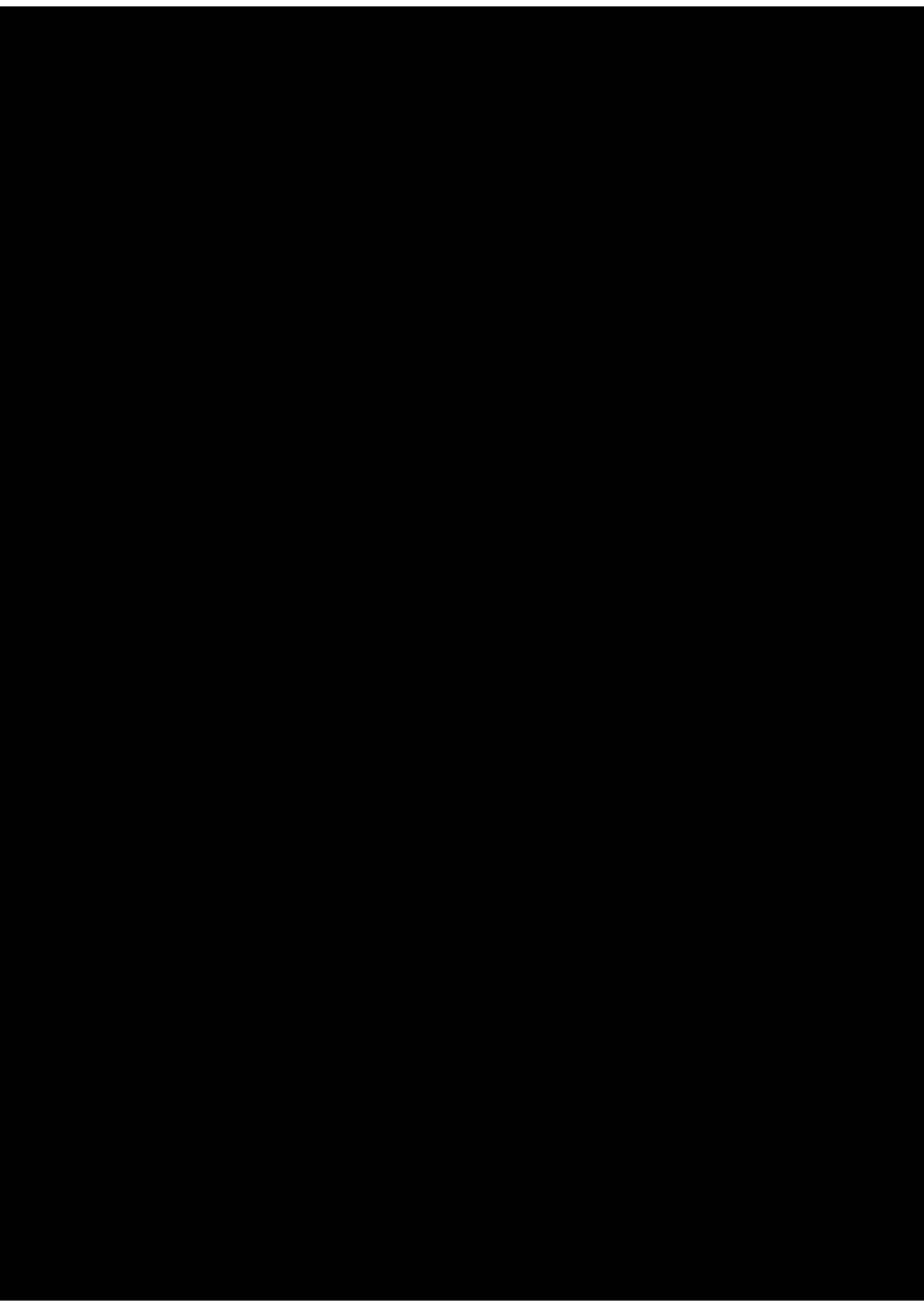




長身女子に食べられる



これは、私が学生だった頃のとても大切な思い出。

学生時代、私は比較的内気な性格だったけれど、  
体格に恵まれ育って高身長だった私は、  
求められてバレー部に所属していました。



花岡さん、  
今日もブロック  
上手かったね！

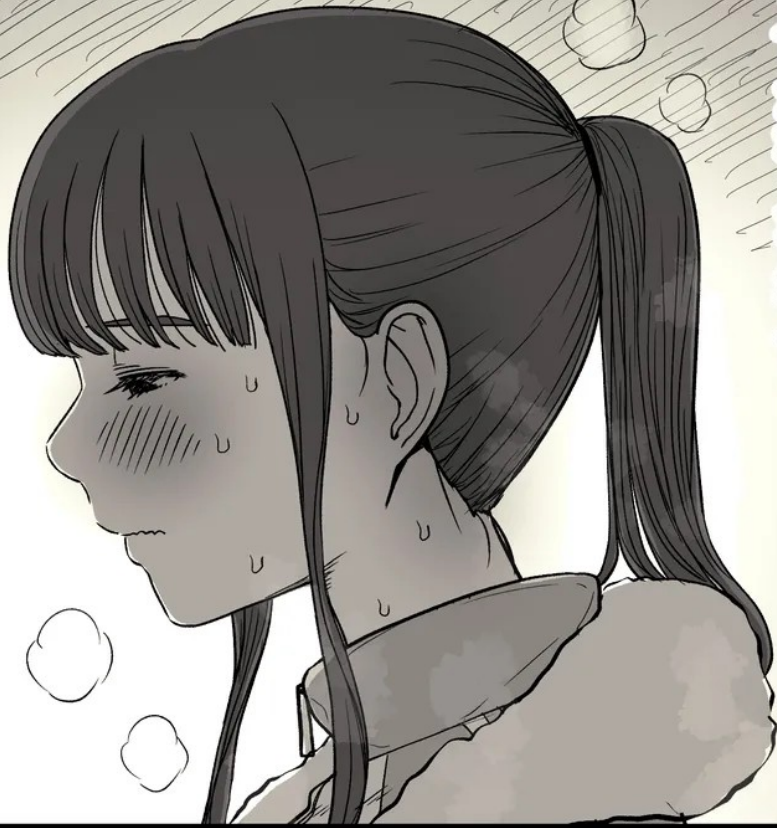
そう？  
ありがとう〜♪

バレエ部に所属していた私ですが、私は根が内気だから、とても人の目が気になります…

そんな私なので、本当は運動部じゃなくて、文化部か、動物が好きで飼育部に入りたかったんです…

私の大きな体でバレエをやると注目され、運動中はかなり視線が気になります…特に大きな胸が揺れて視線が…

恥ずかしさを誤魔化すように隠すように、無理矢理気持ちを掻き消しながらバレエをやっていました…



バレエ部に強く誘われて入ってしまった事を後悔しつつも、部員の皆は私なんかにとっても親しく接してくれるし、背の高さでブロック役として重宝されていて、

私の事を欠かせない一員だと求めてくれているので、その事は嬉しく、バレエ部の皆の事を考えると辞められません…



皆からの私の体に対する視線：

特に男子達からの：

舐めるような視線がいつも私のこの体を集まり：



私も歳頃の女子です。

恋愛にも興味があり、異性からそのような目で見られる事に、嫌な気持ちと嬉しい気持ち、両方が入り混じっていました：



今まで告白されたり、体の関係をお誘いされる事も多かったけれど、私の好みと違う男子ばかり。

私は、バレー中の私の体を見に来ているような男子達は好みではありません。

私が好きなタイプの男子は、そのようなチャラチャラした人ではなくて：

私は、飼育部のとある男子に好意を寄せていました。

私の好みの男子は、  
同じクラスの飼育部で、動物好きのマキ君。



マキ君は動物に好かれていて、  
飼育室でいつもウサギに襲われています。

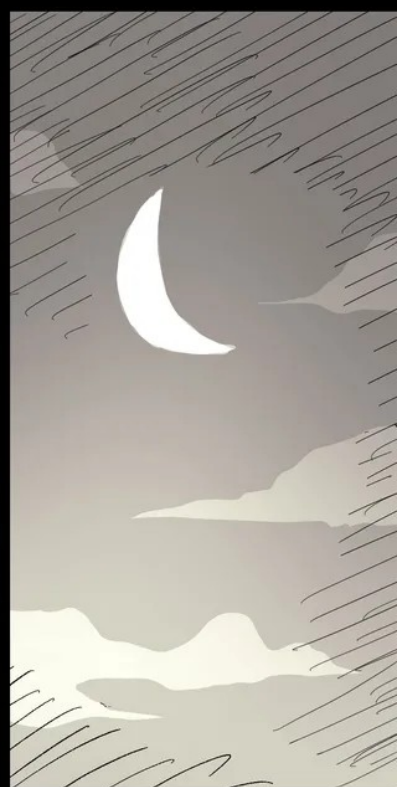


マキ君かわいい…  
今日もかわいい…



私もそろそろ  
また彼氏欲しいな…  
何年もいないし…

はあ……



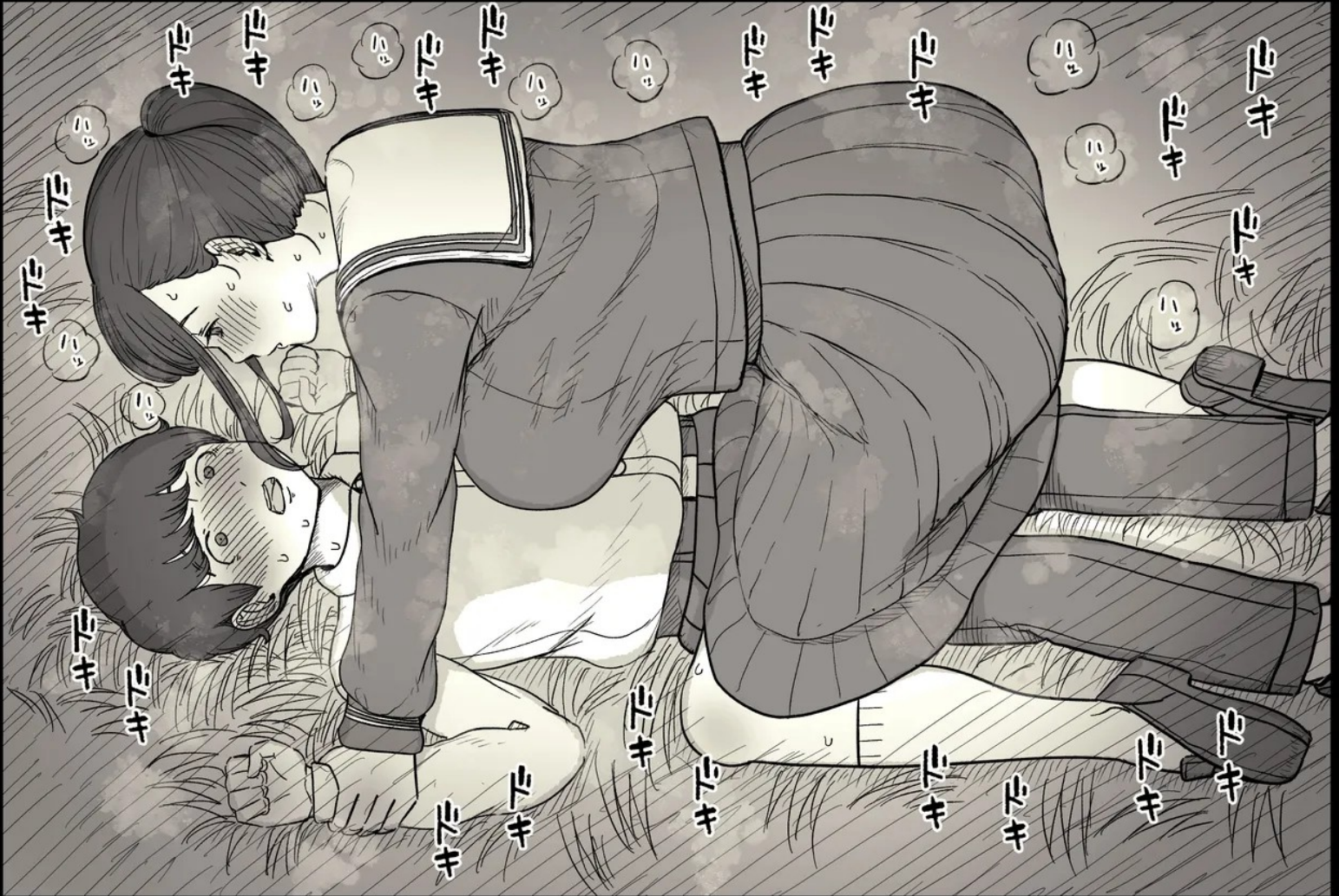
今日もシて寝よ……

今日のオカズは……



男子達からあんなにも異性として  
性的な目で見られてるといふのに…  
それなのに自分の性的欲求を  
全く満たせていない日々……

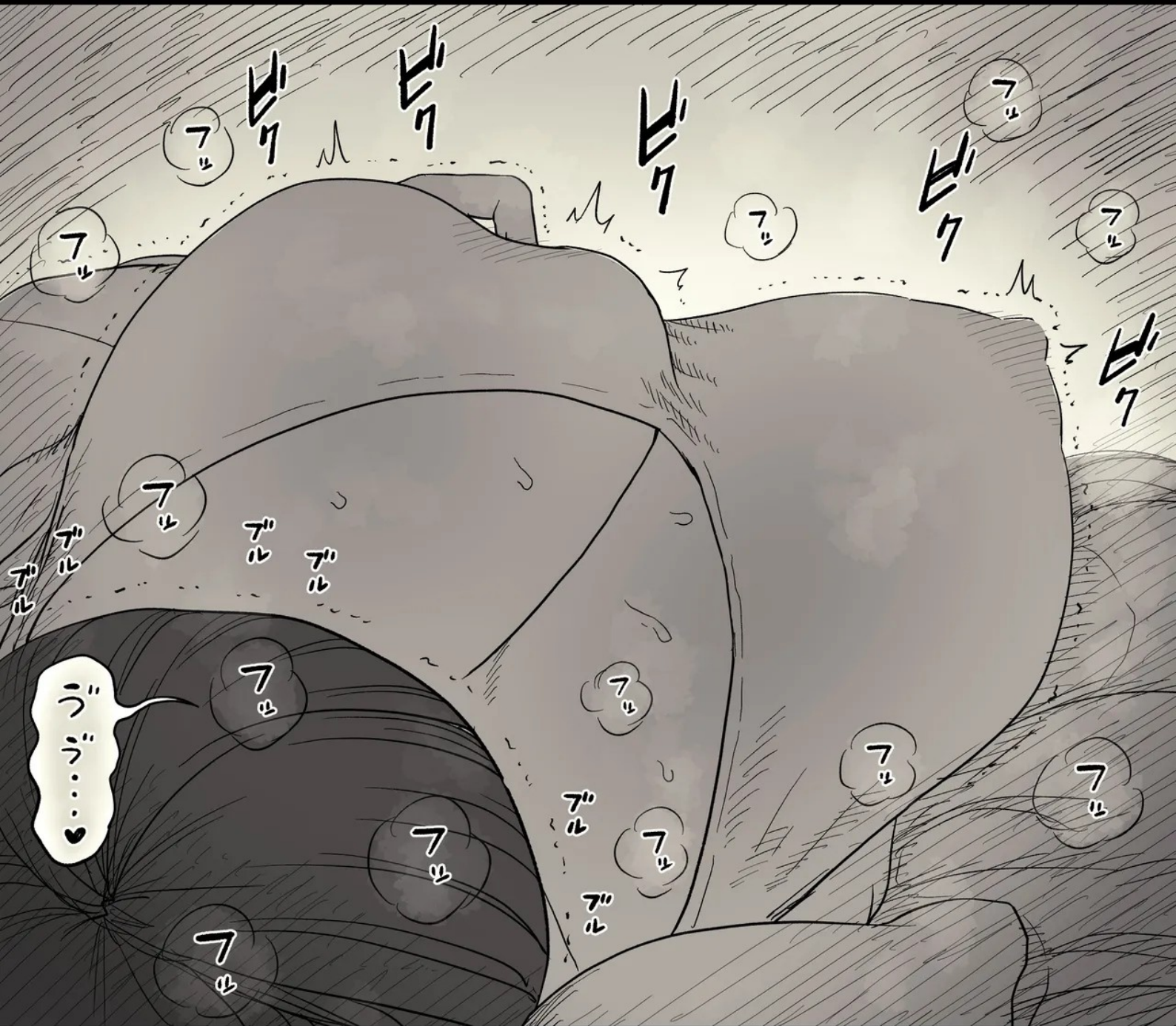
ムラ ムラ ムラ













クリも……

フ

フ

フ

ト  
ト  
ト

こんなに  
大きく硬くなって……

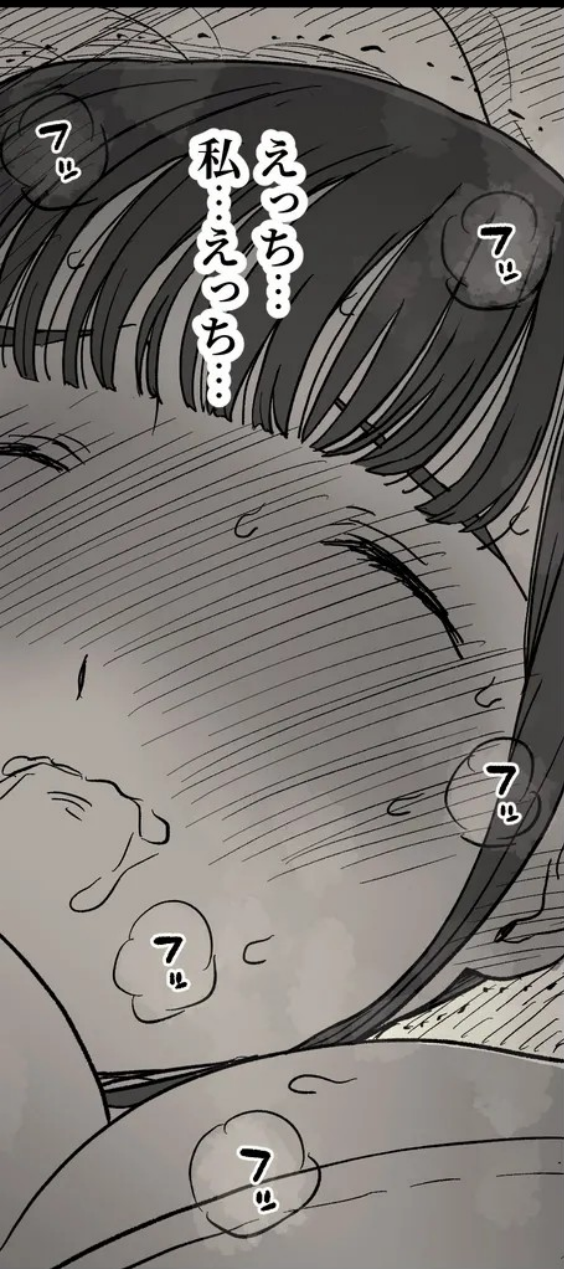
いっぱい濡れやすくて……

私……えっち……

フ

フ

フ



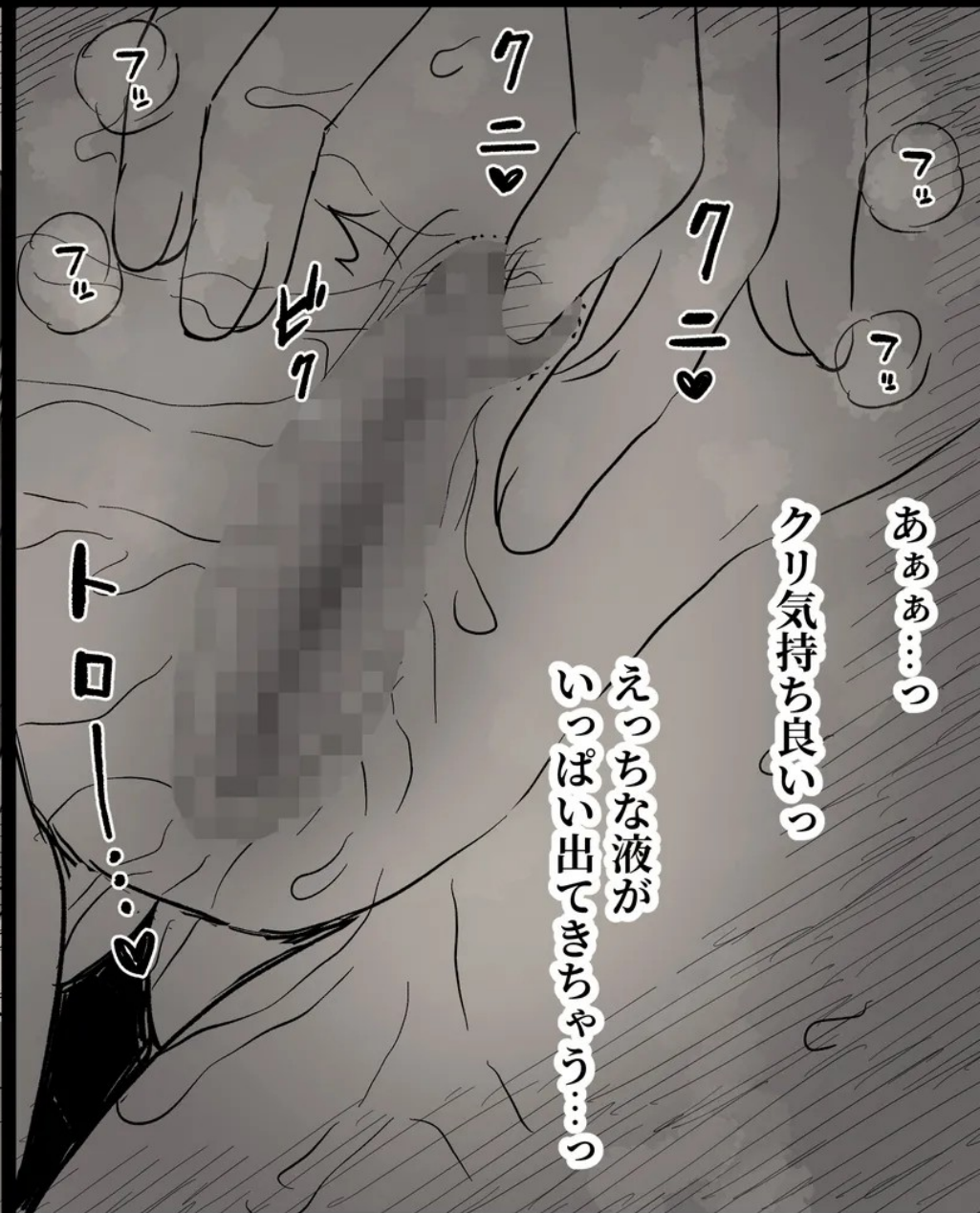
えっち……  
私……えっち……

フ

フ

フ

フ



あああ……っ

クリ気持ち良いっ

えっちな液が  
いっぱい出てきちやう……っ

フ

フ

ク  
ニ

ク  
ニ

ク  
ニ

フ

フ

ト  
ロ

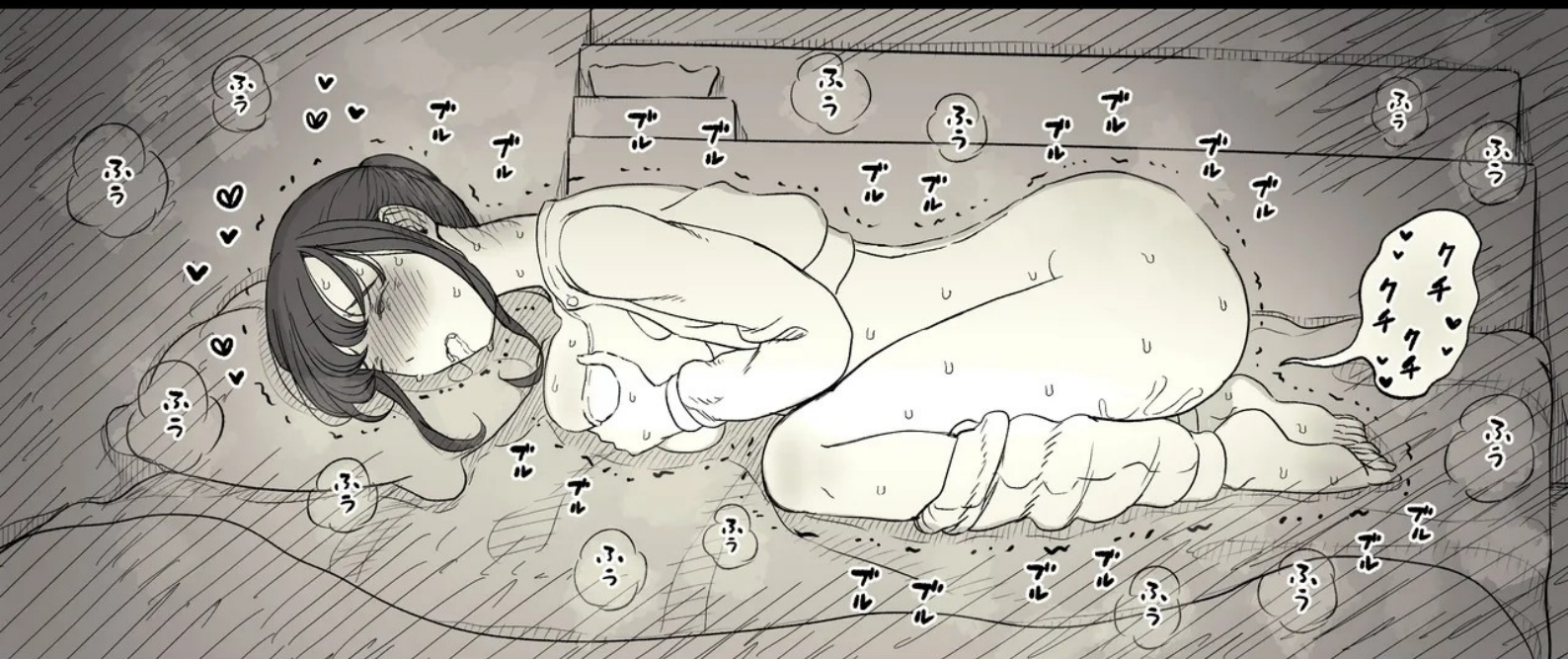
何もかも忘れて一心不乱に  
自慰してしまう私…

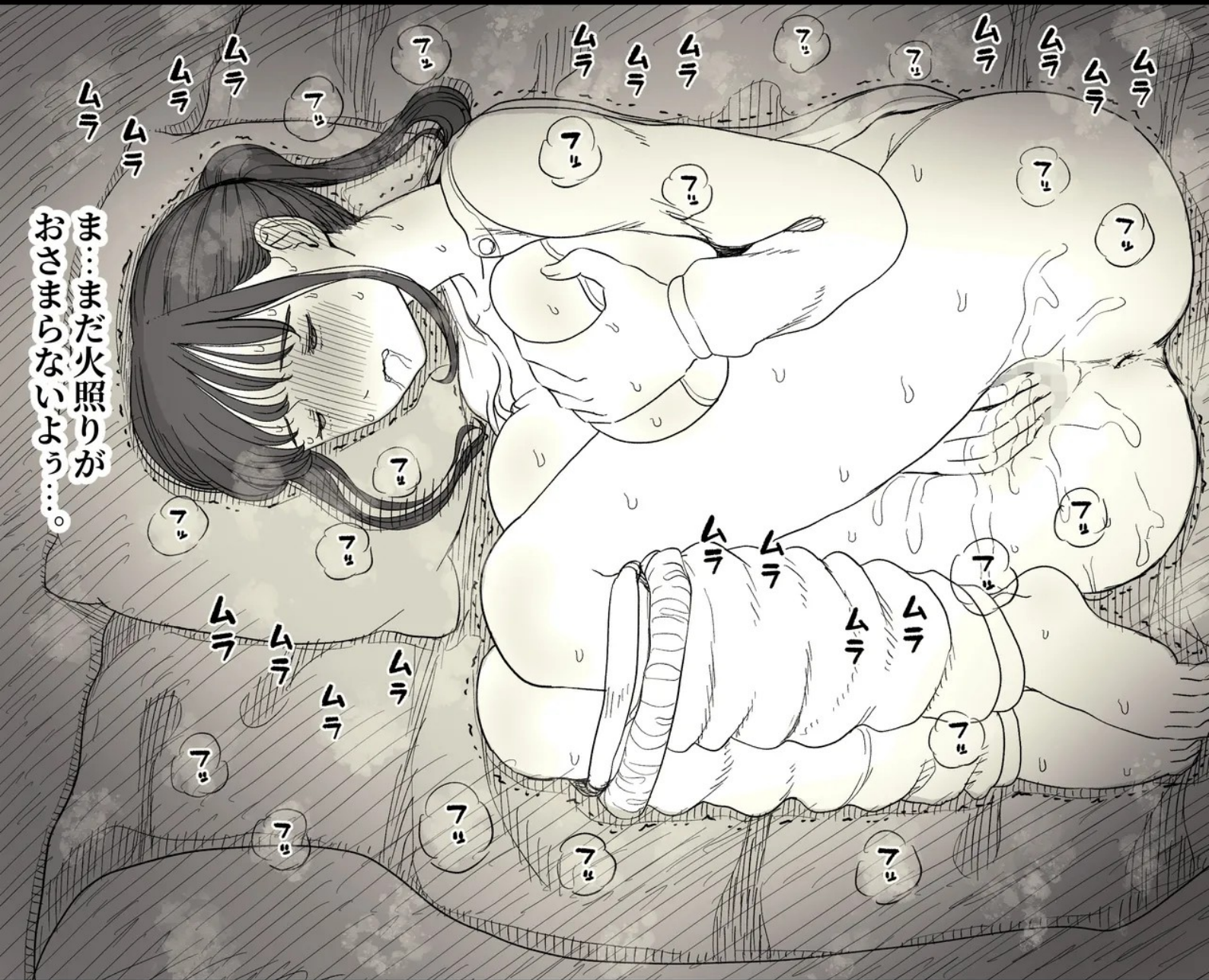
抑えきれない性欲…  
快感に没頭して…

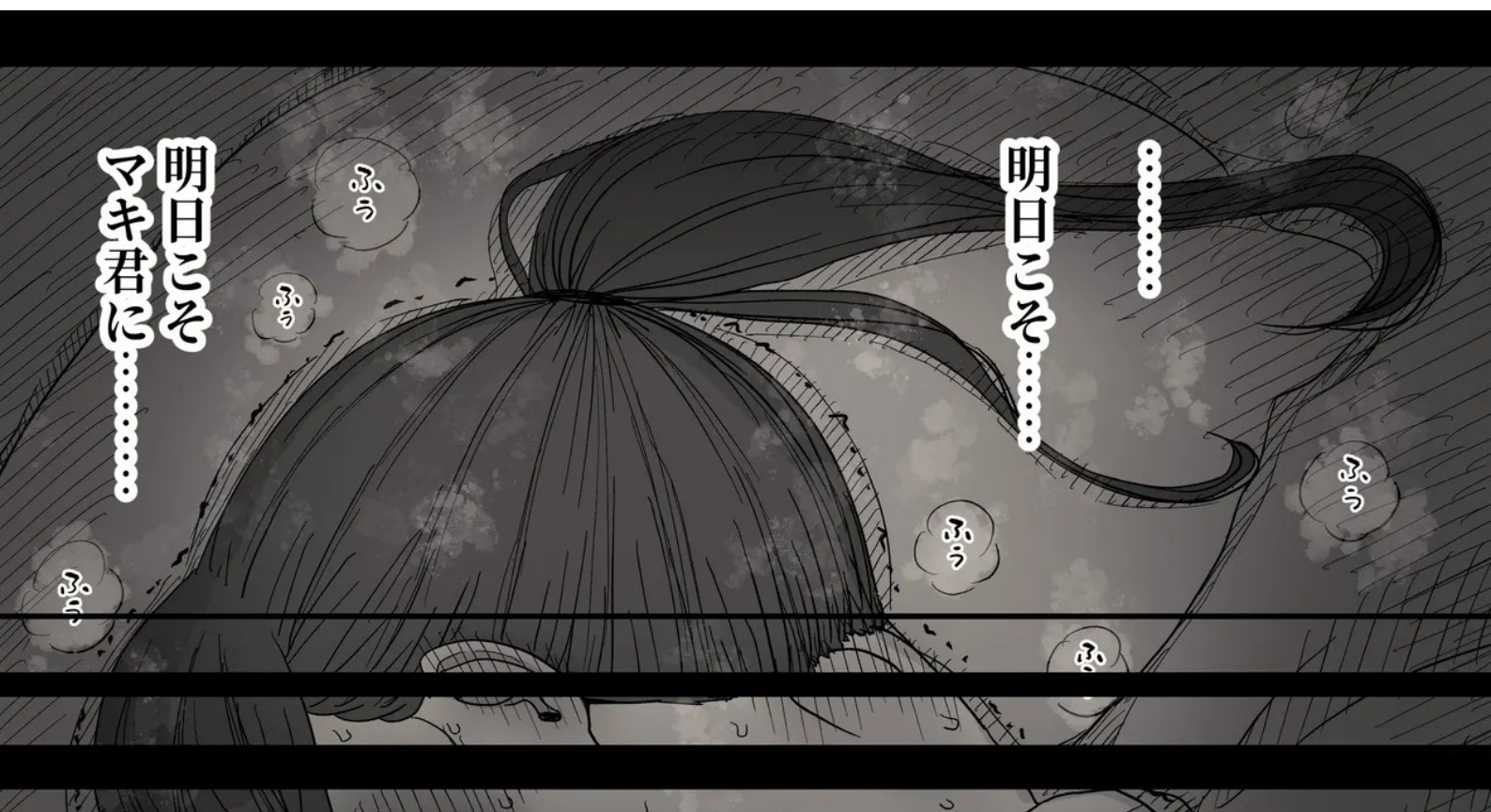












明日こそ  
マキ君に.....

明日こそ.....

.....

ふら

ふら

ふら

ふら

ふら

ふら

私は意を決して、放課後、マキ君を旧校舎の使われていない教室に呼び出し…



そして、告白しました。



ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ



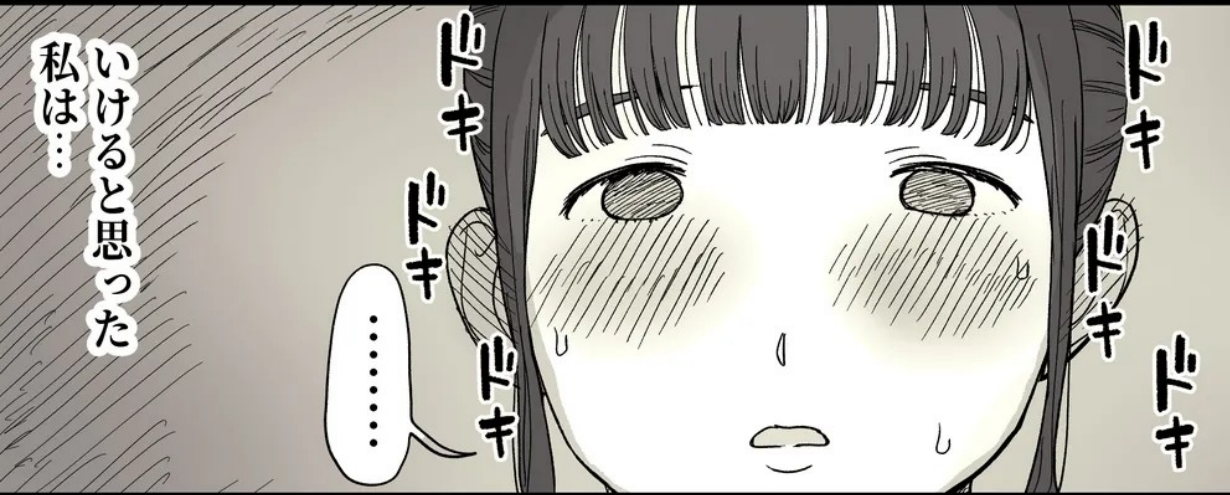


と、突然すぎて…  
 なんて返事していいかわからないです……



ぼ、僕、  
 花岡さんと喋った事も  
 ほとんど無いし…

えっ？  
 えっ…？  
 ぼ、僕も  
 恋人いないけど…  
 で、でも…  
 僕なんかでいいの…？



いけると思った  
 私は…

突然告白した  
 というのに、  
 マキ君が私の事を  
 拒絶してない様子  
 だったので…



あゝ

私は  
 思い切って  
 マキ君の手を握り…

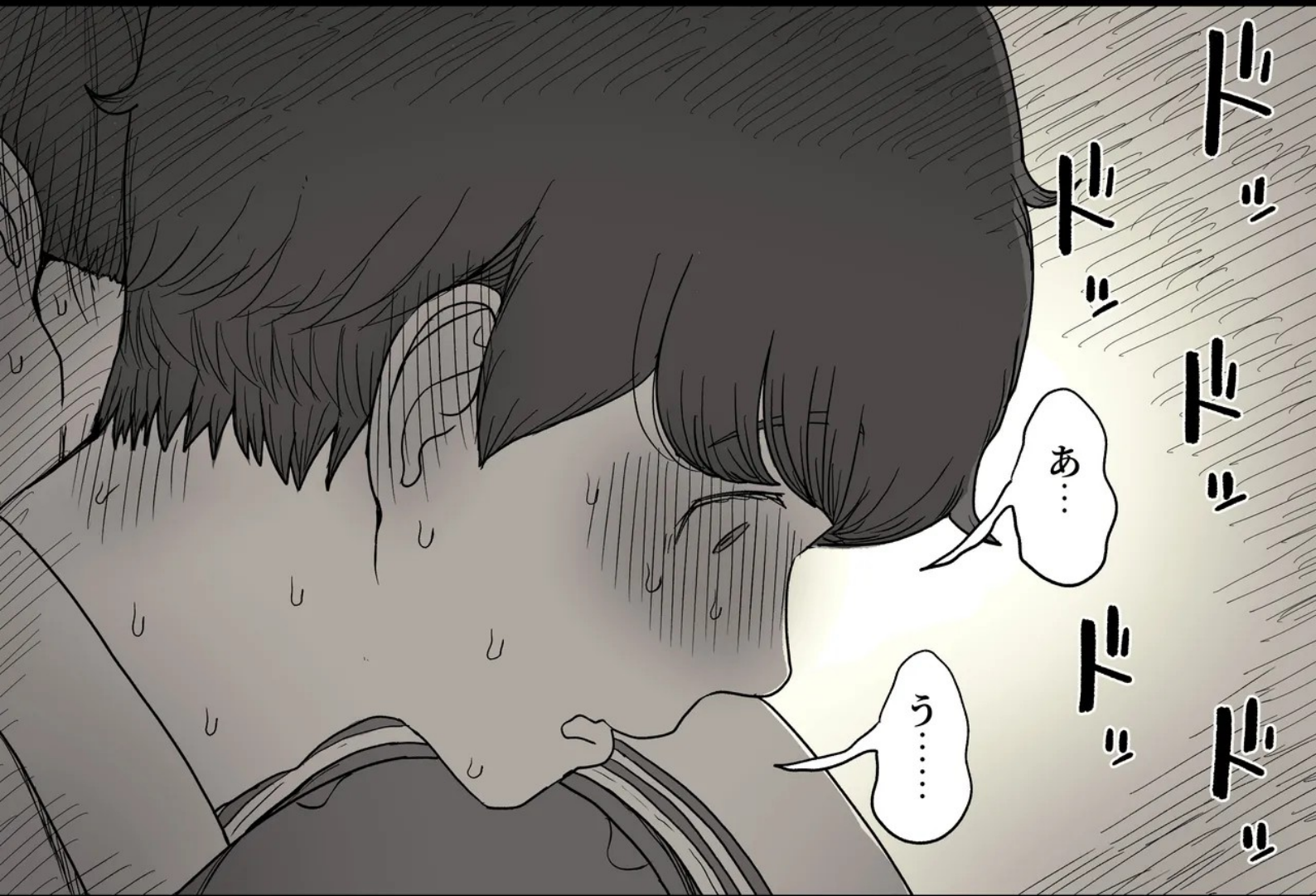


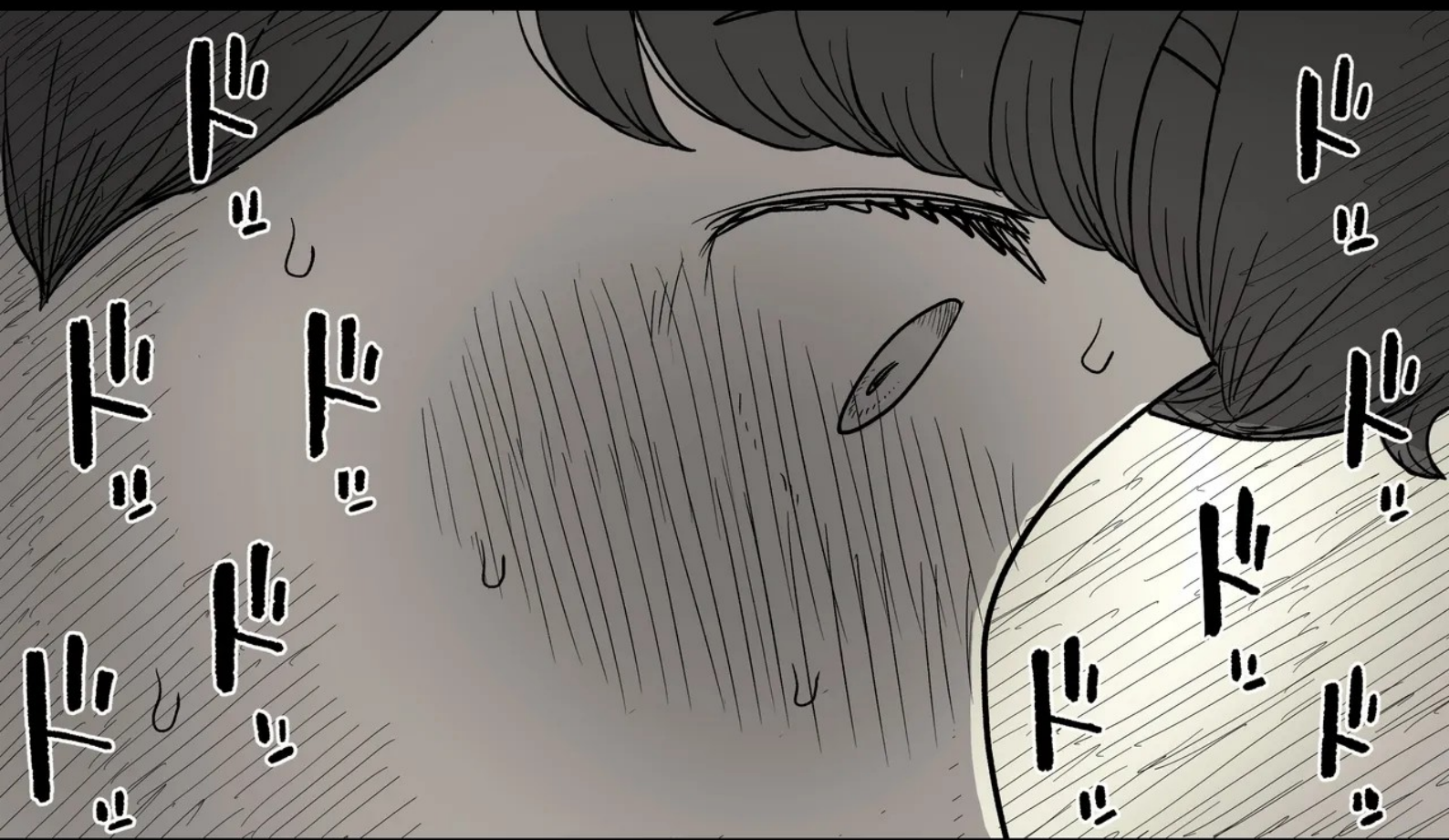
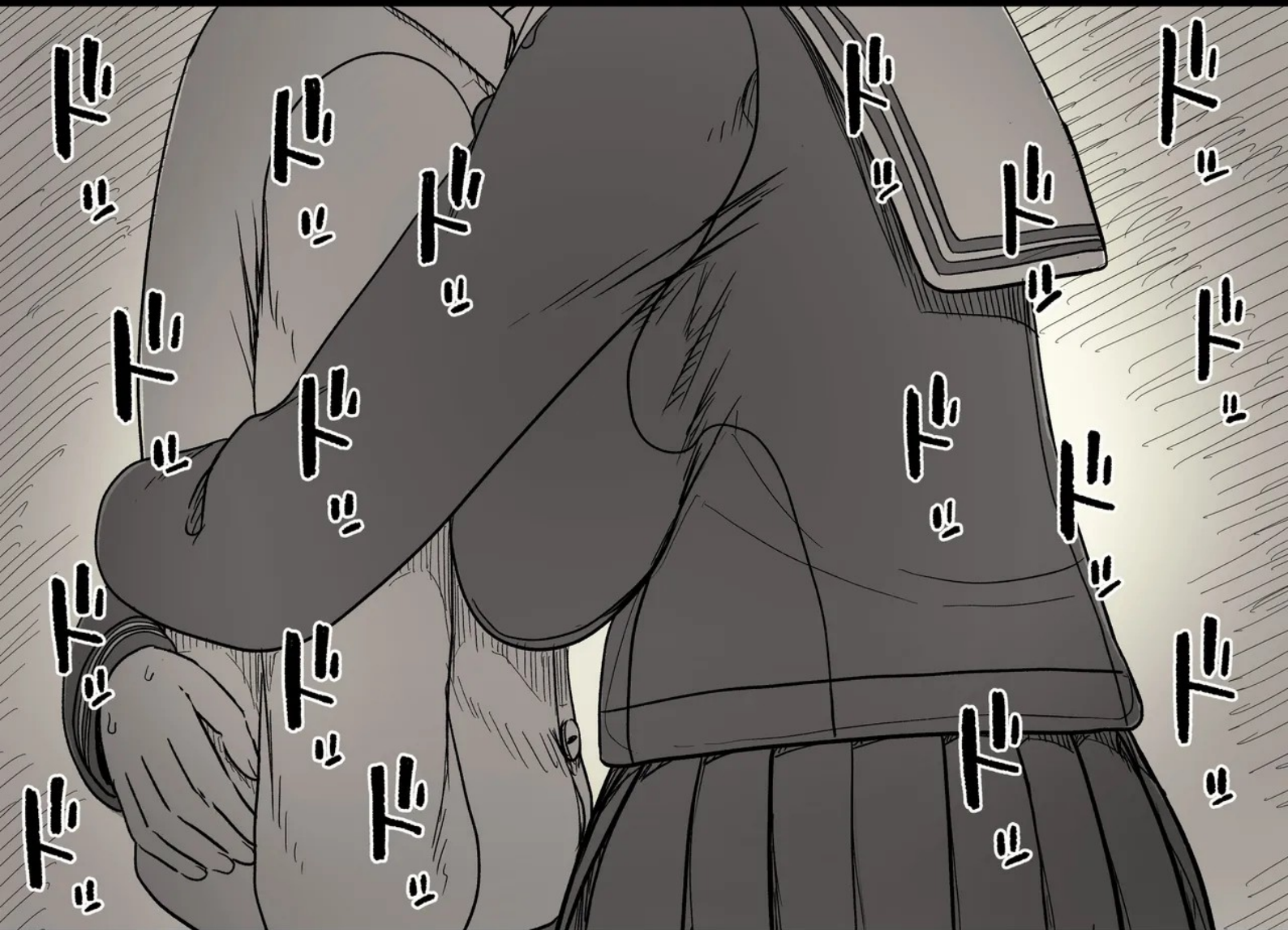


ね？

きゅ  
ゆ

ん

















だ、だめっ

ぼ、僕こういうの  
初めてだから…っ

こんな事っ  
こんな場所でっ  
は、恥ずかしいっ



初めて？マキ君、  
初めてなんだ？

じゃあ、私がマキ君の  
初めての人になるんだね…♡

それって  
すごく興奮する…

嬉しい…♡

意中の人がまだ童貞だったという事を聞いて、  
私は更に興奮しました…  
私が彼の初めての人になれる…  
なんて素敵な事でしょう…

私の頭はマキ君で一杯になり、  
校舎内にもかかわらず  
一心不乱に  
貪りついでしまいました…

ちゅ、ちゅ、  
れろ、れろ、

くちくちくち  
くちくちくち  
くちくちくち  
くちくちくち  
くちくちくち

ずしゅ

ぐんぐんぐん

彼にとつて  
一生忘れられない  
思い出になるように…

彼が今日の事を  
何度も何度も思い出して  
自慰してしまおうように…

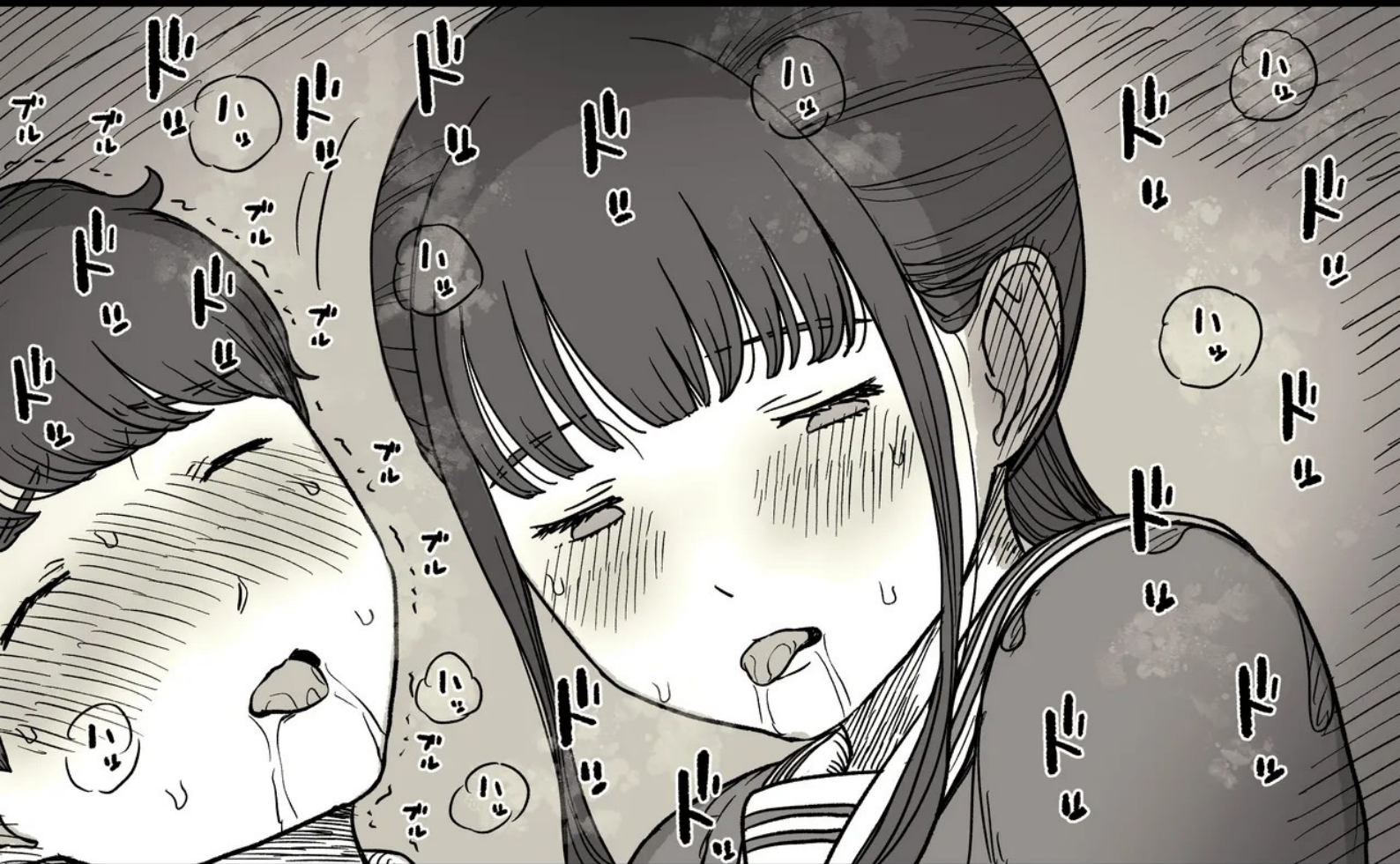
そのくらいの忘れられない  
出来事になるように  
私は彼を…

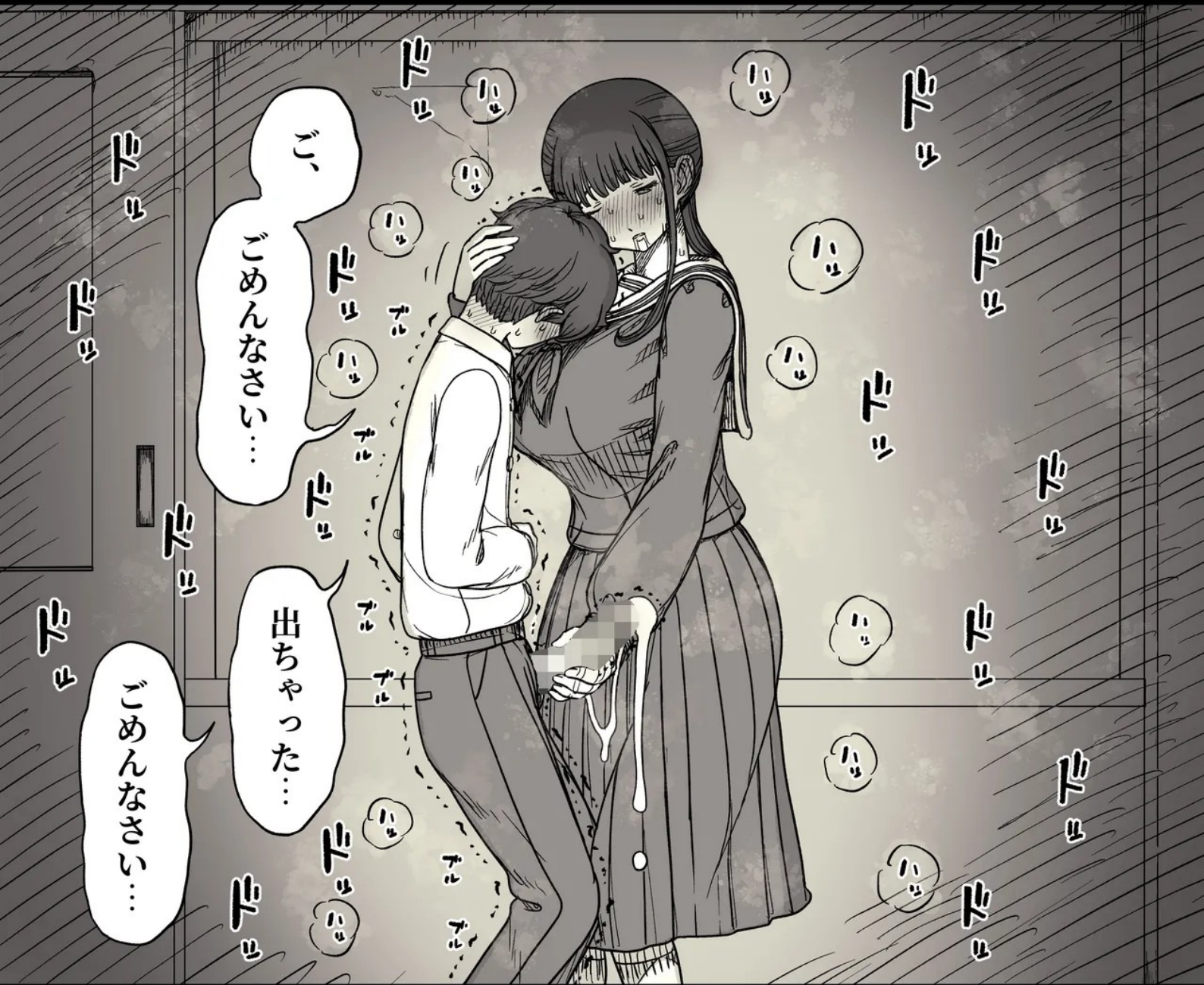
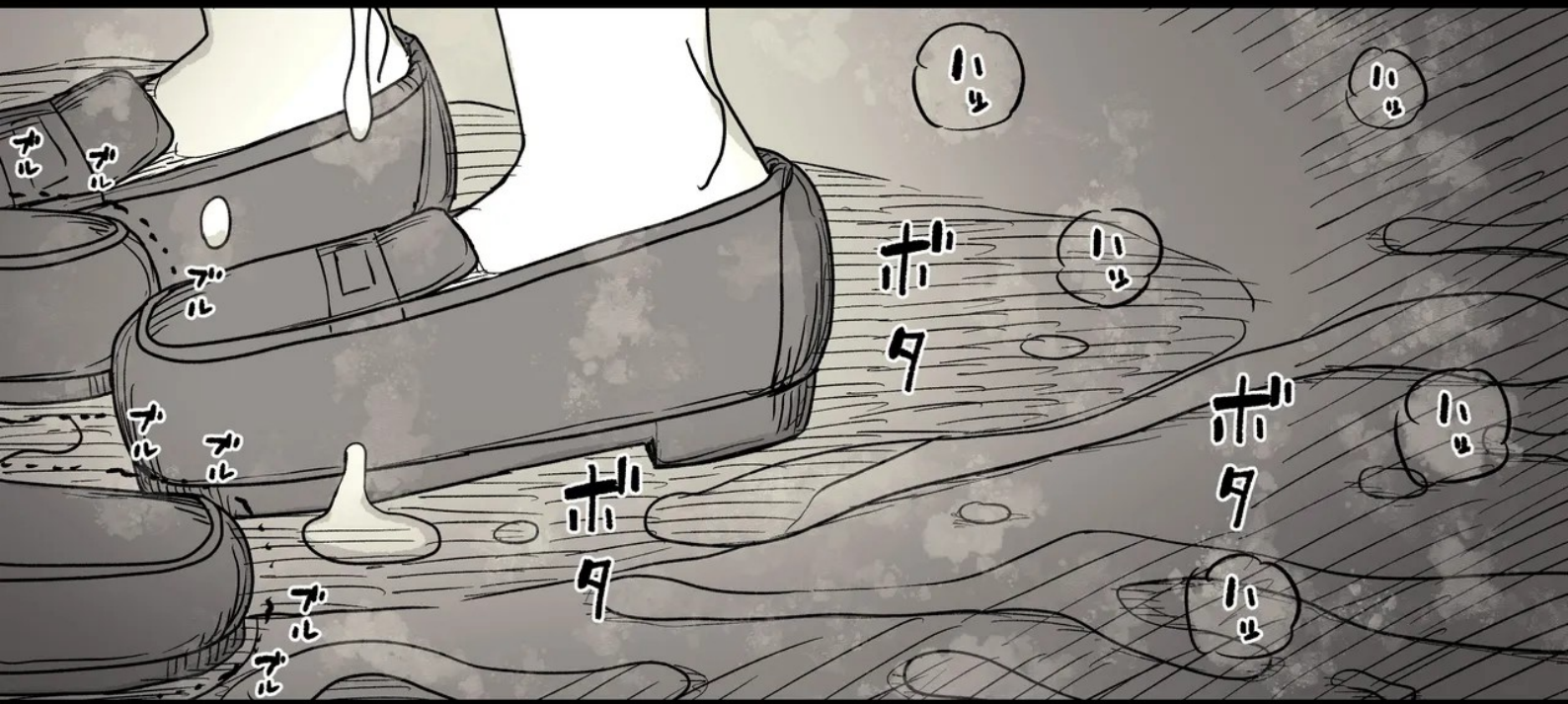
くちくち  
くちくち  
くちくち  
くちくち  
くちくち











ごめんなさい...

出ちゃった...

ごめんなさい...

かつ可愛いっ

マキ君可愛いっ

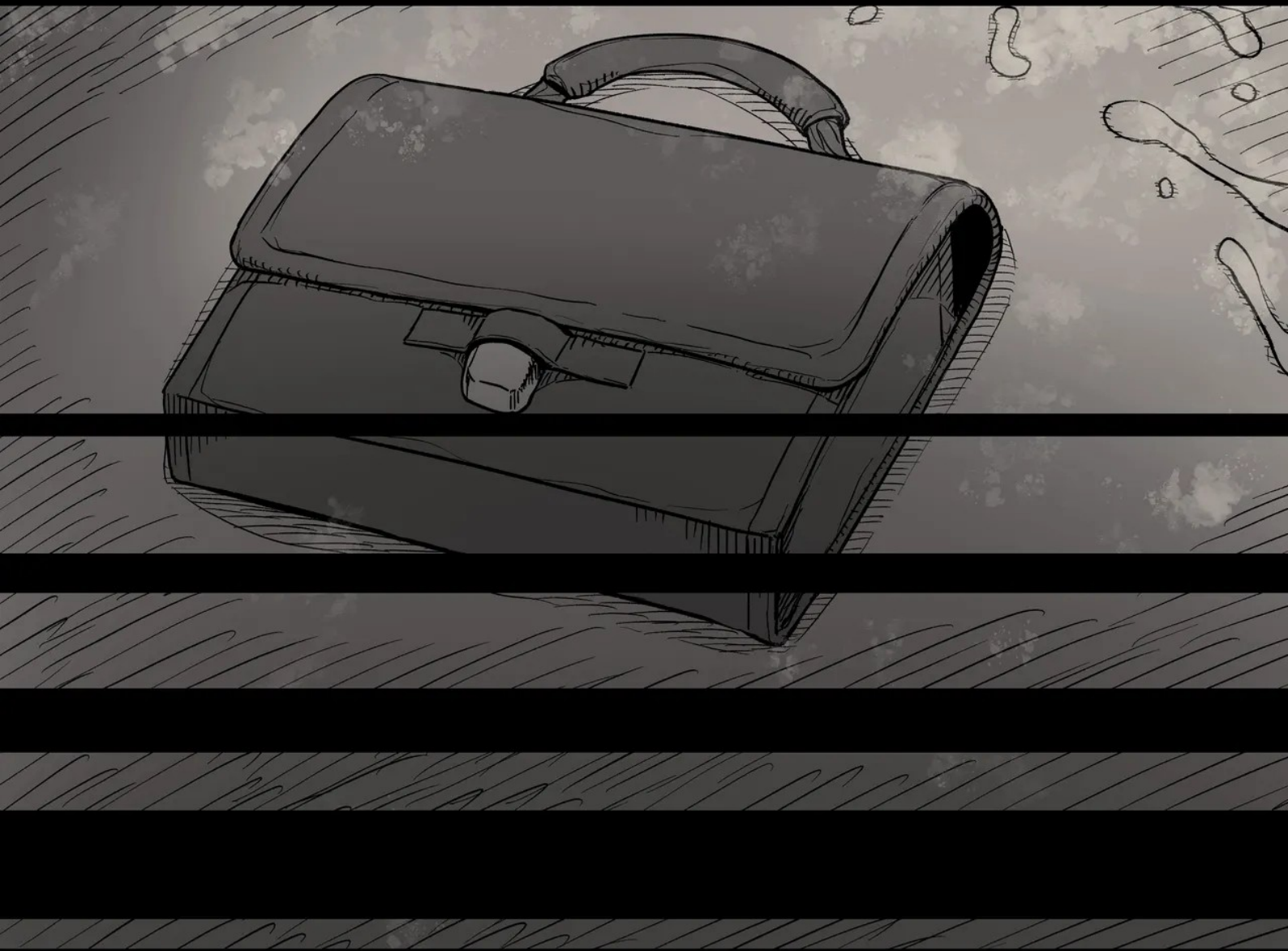
うろうろ…  
時間が…っ

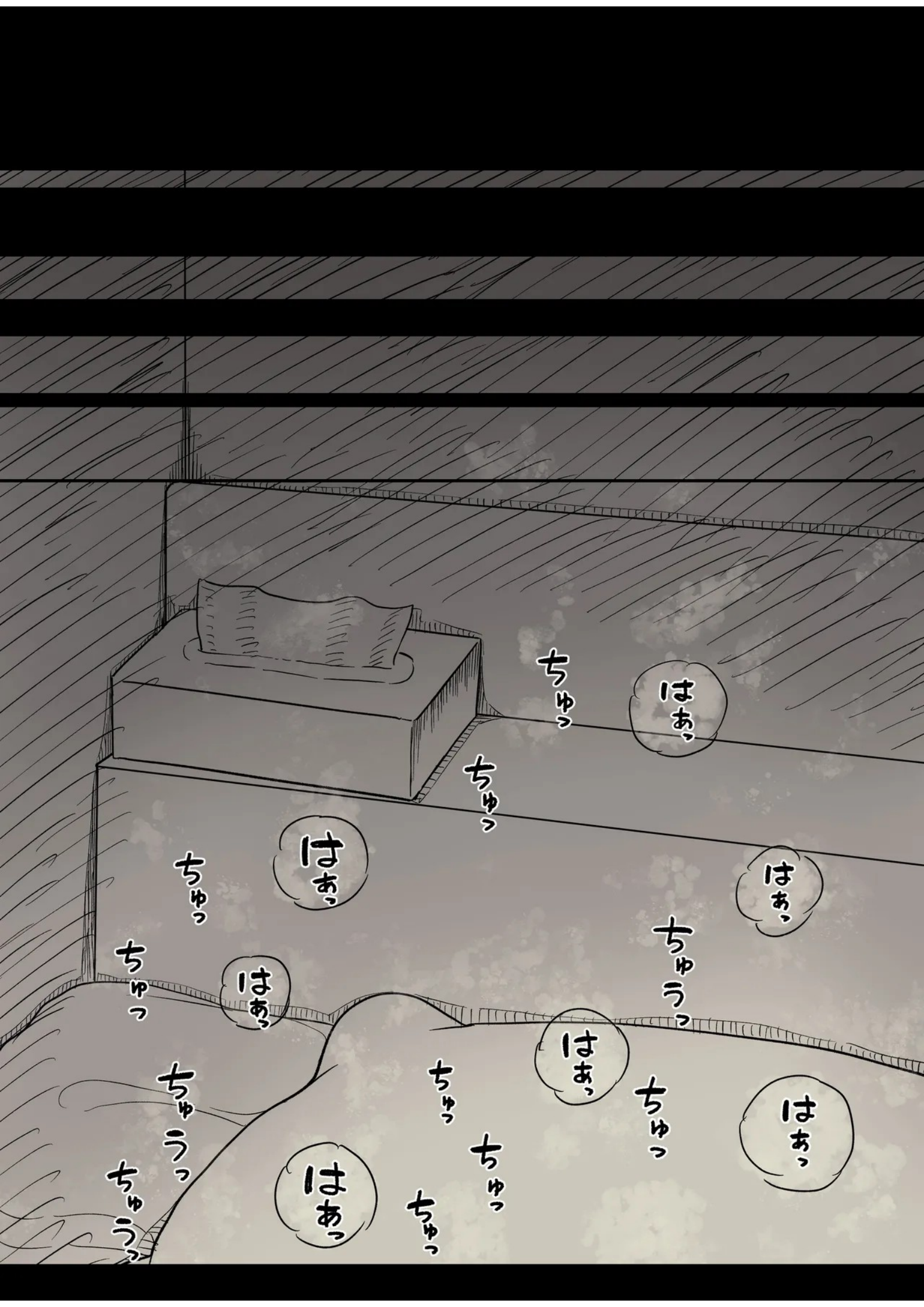
だいぶ日が暮れて  
きちゃったね…  
真っ暗になっちゃう…っ

続きはウチでしょ？  
私の親いつも  
帰りが遅いから…

大丈夫だからっ







ちゅっ

はぁっ

ちゅっ

はぁっ

ちゅっ

はぁっ

ちゅっ

はぁっ

ちゅっうっ

はぁっ

ちゅっ

ちゅっ

はぁっ

ちゅっうっ

はぁっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっうっ



かわいいっ!

マキくんっ!

かわいいっ!

かわいいっ!

んっ

んっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

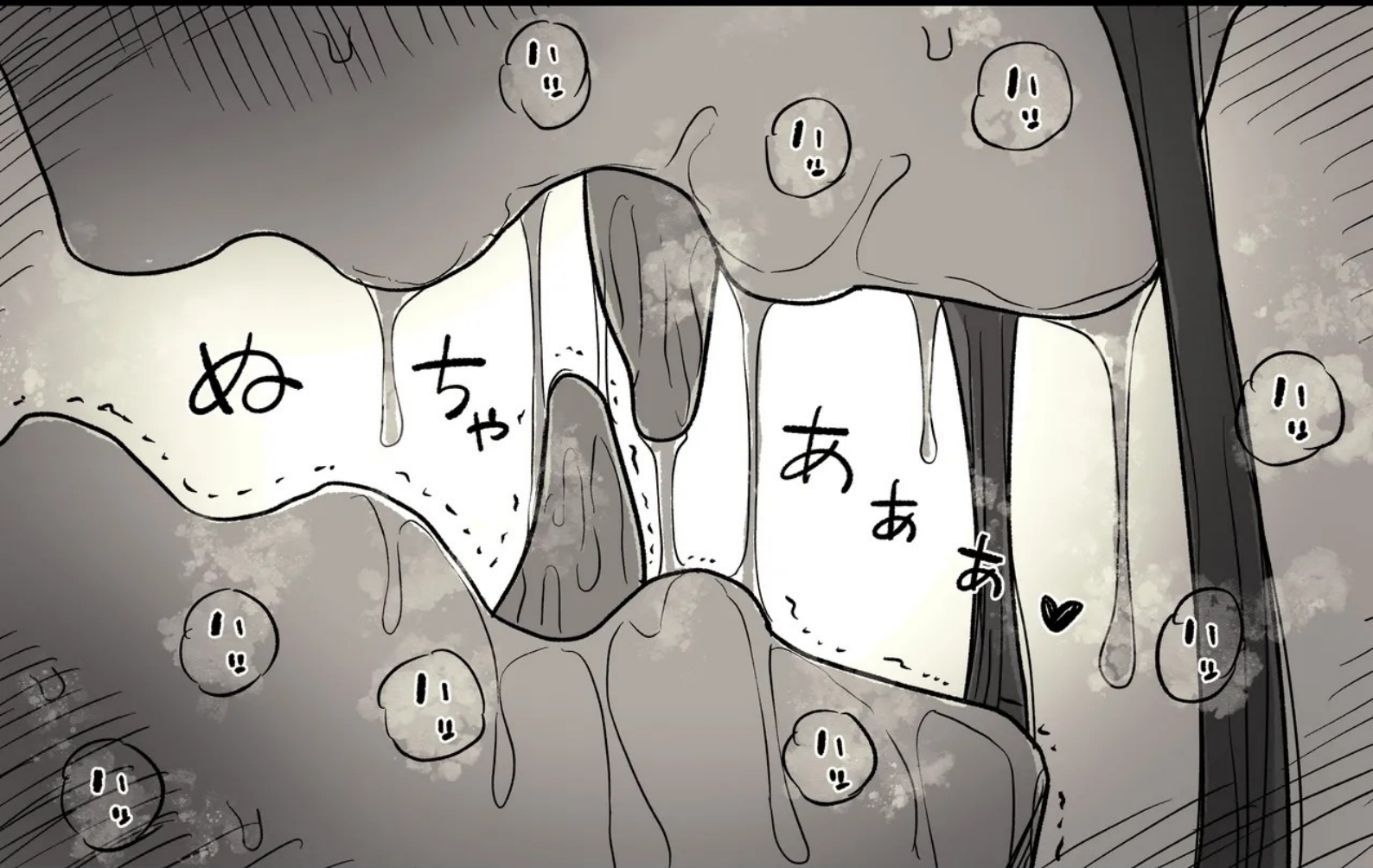
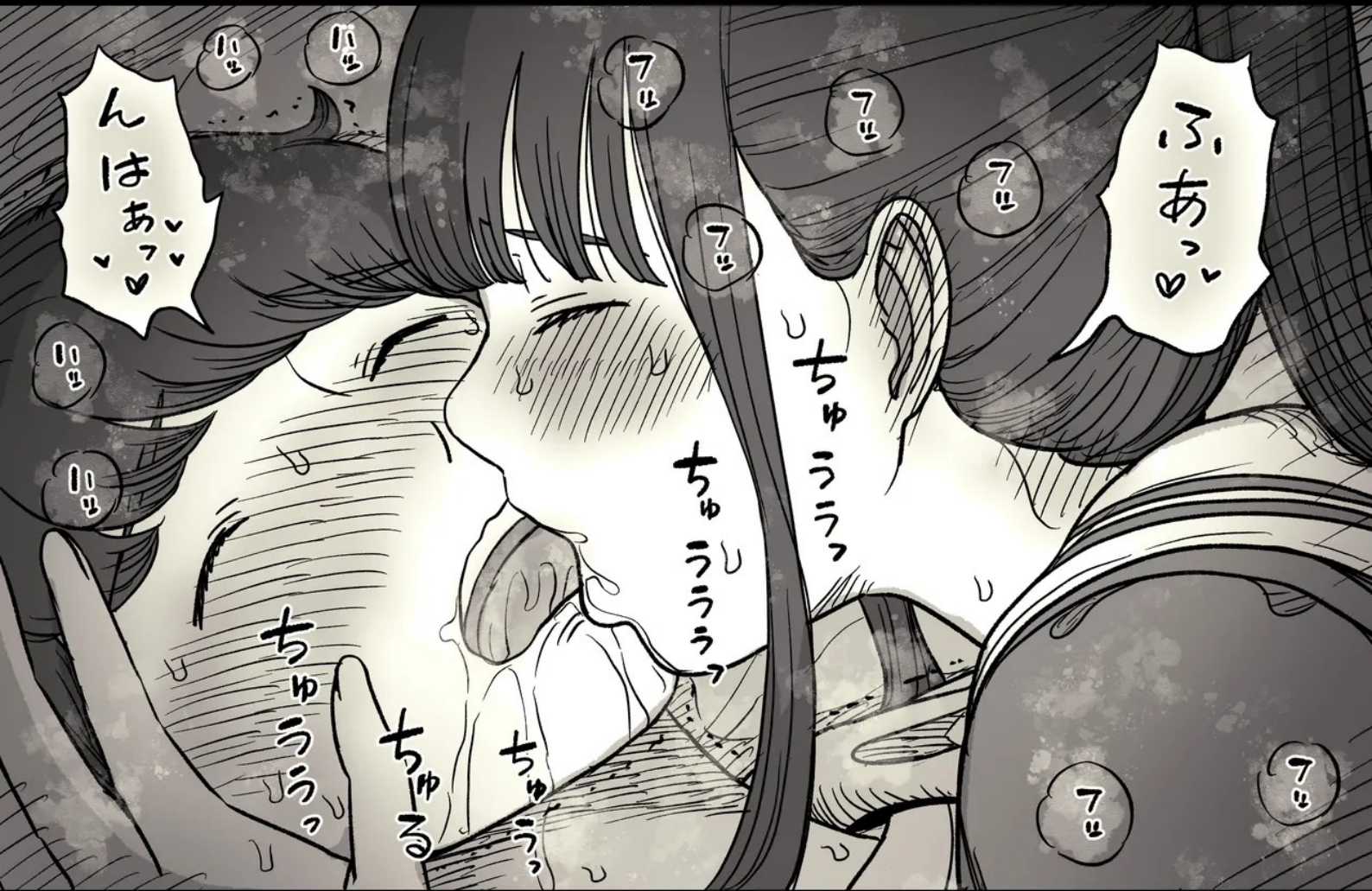
ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

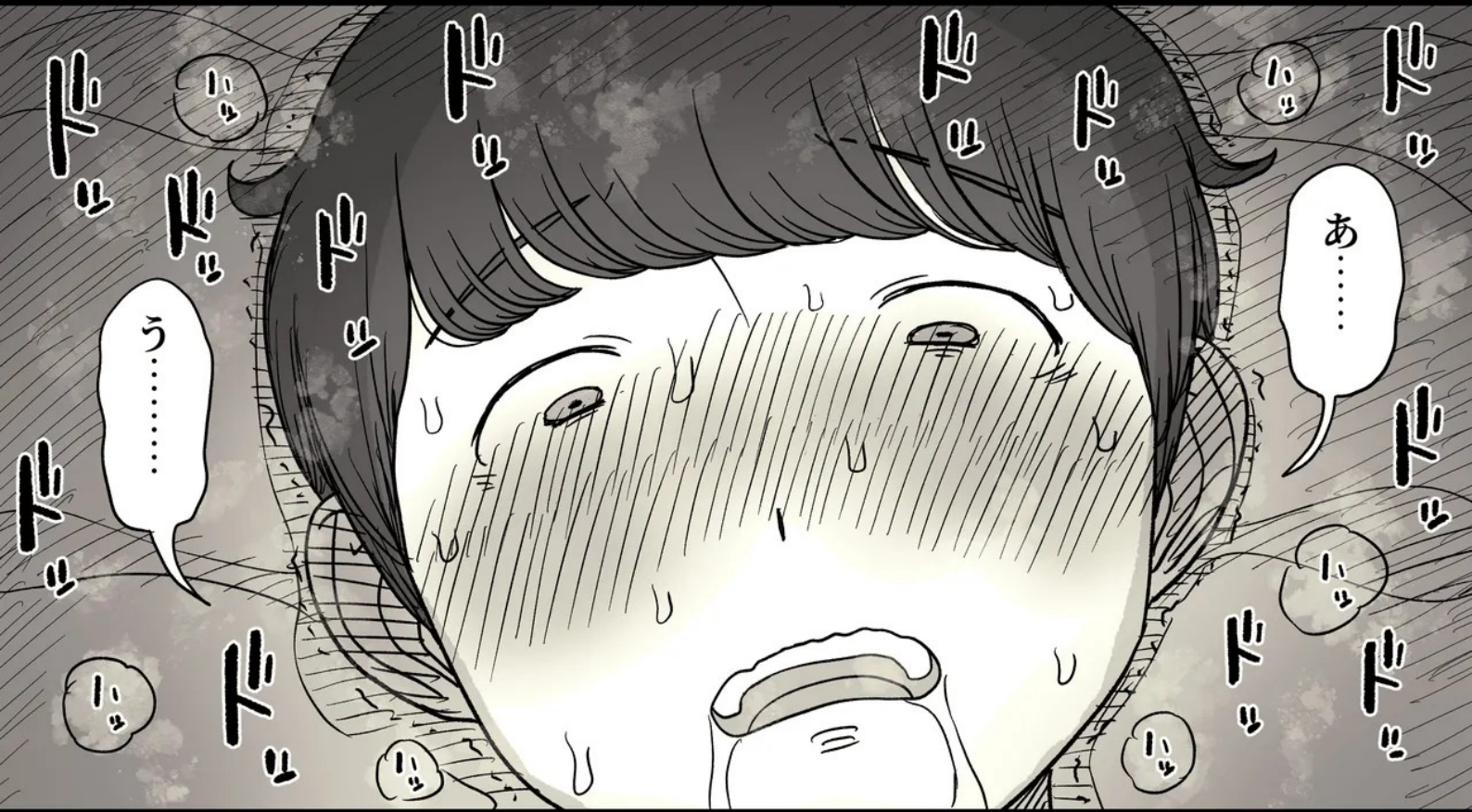


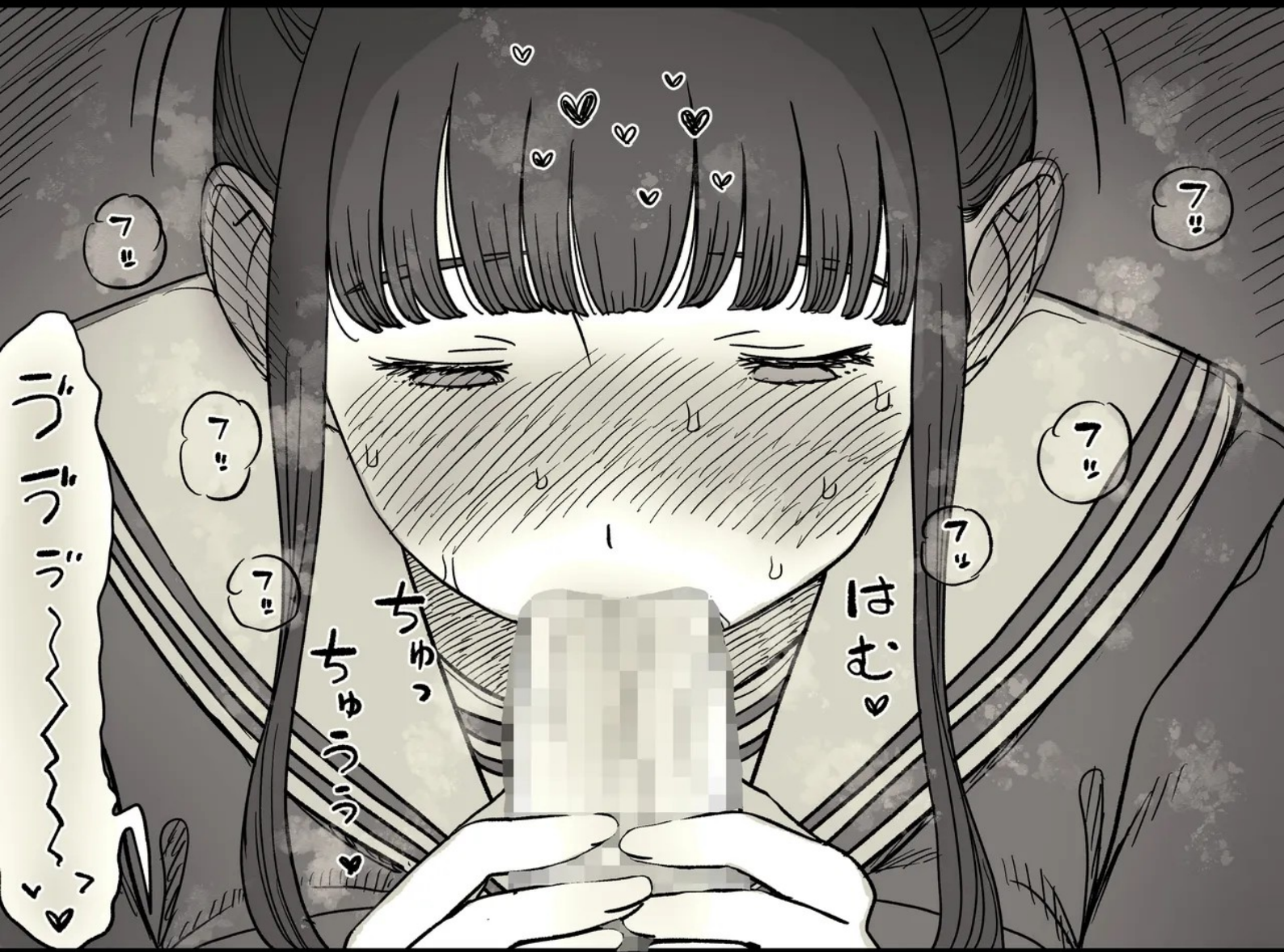




カチカチの  
おちんちん……♡

食べちゃっても……  
いい……？

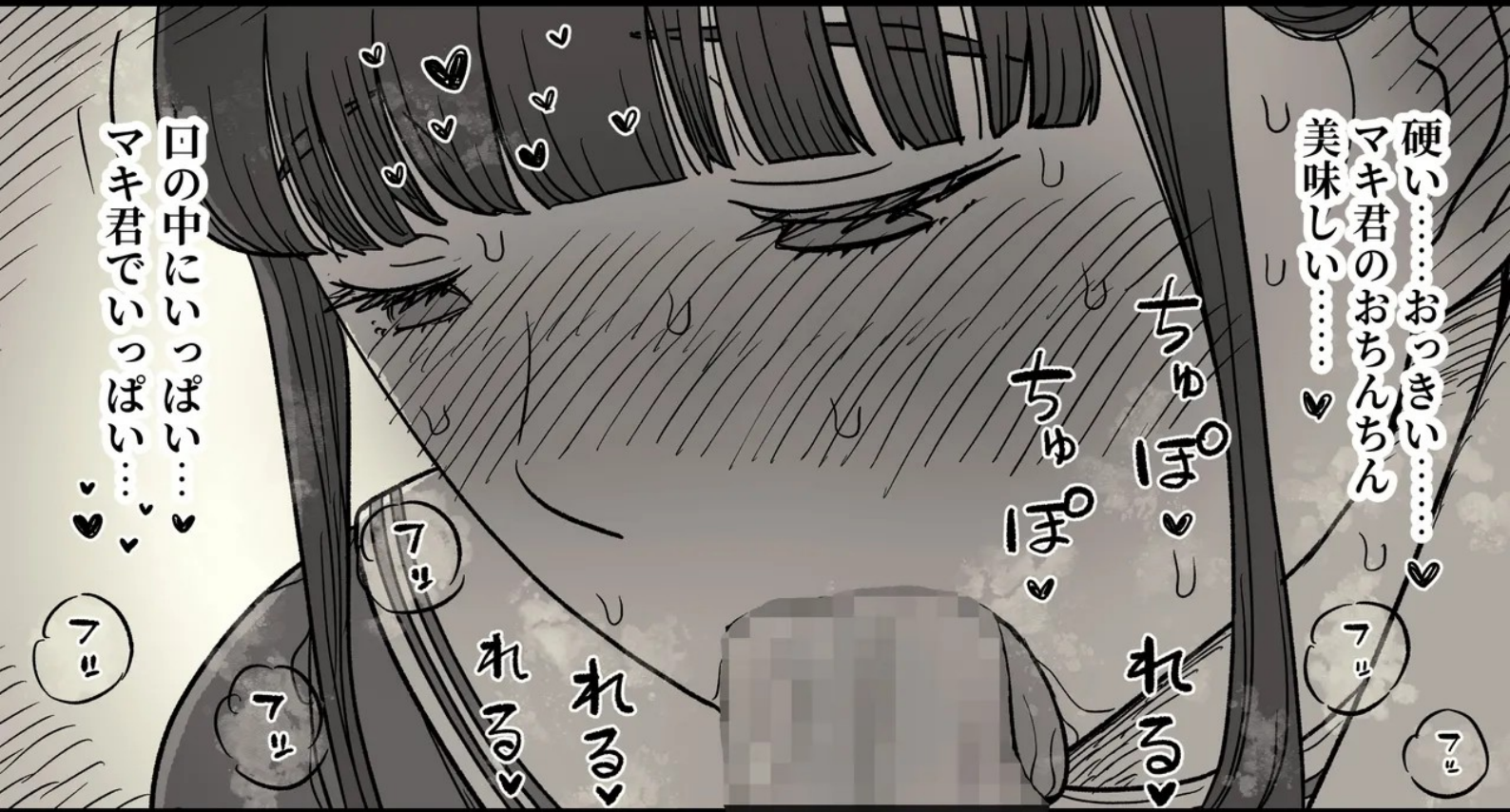




ブルブルブルブル

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

はま



硬い……おつきい……  
マキ君のおちんちん  
美味しい……

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

れる

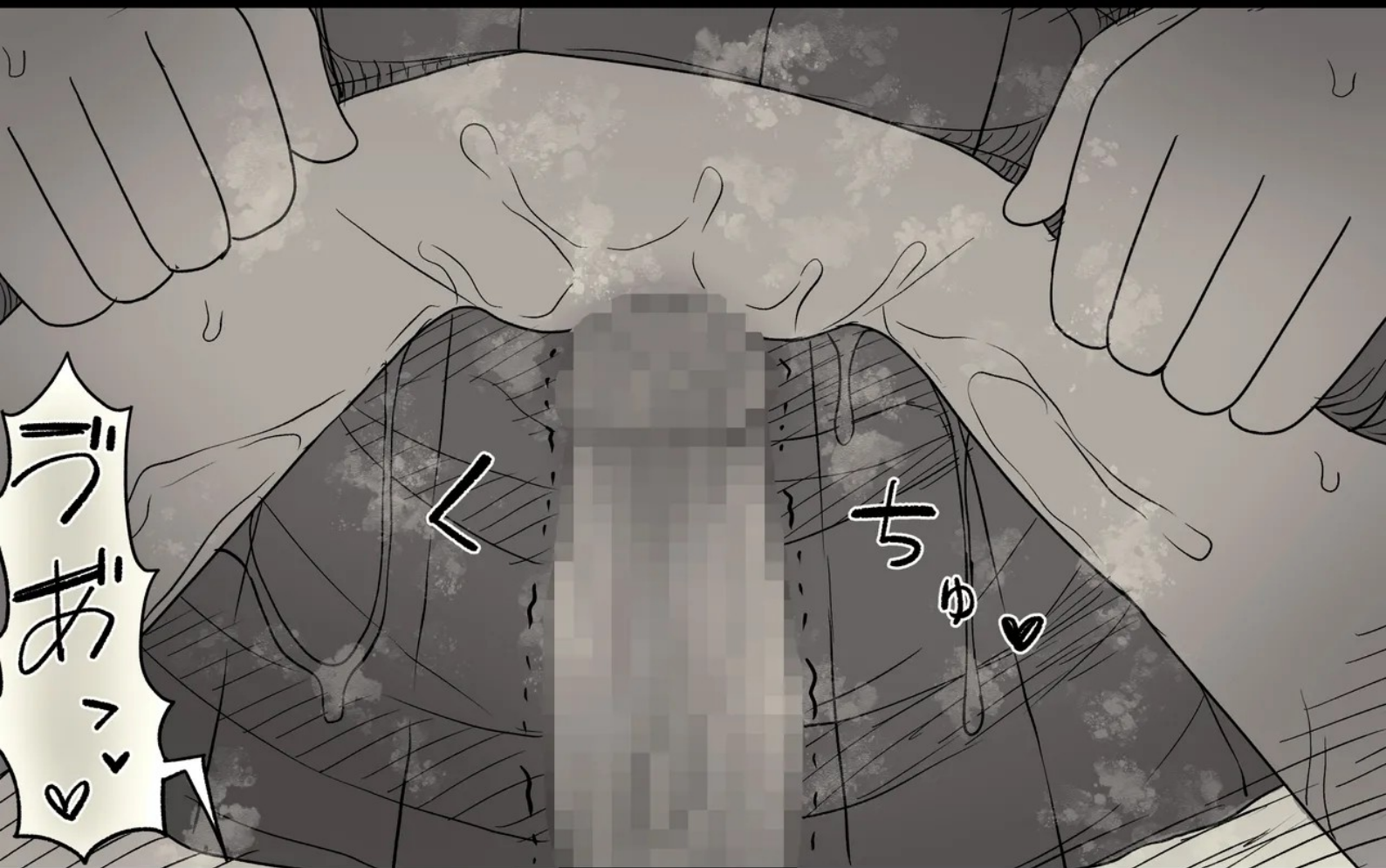
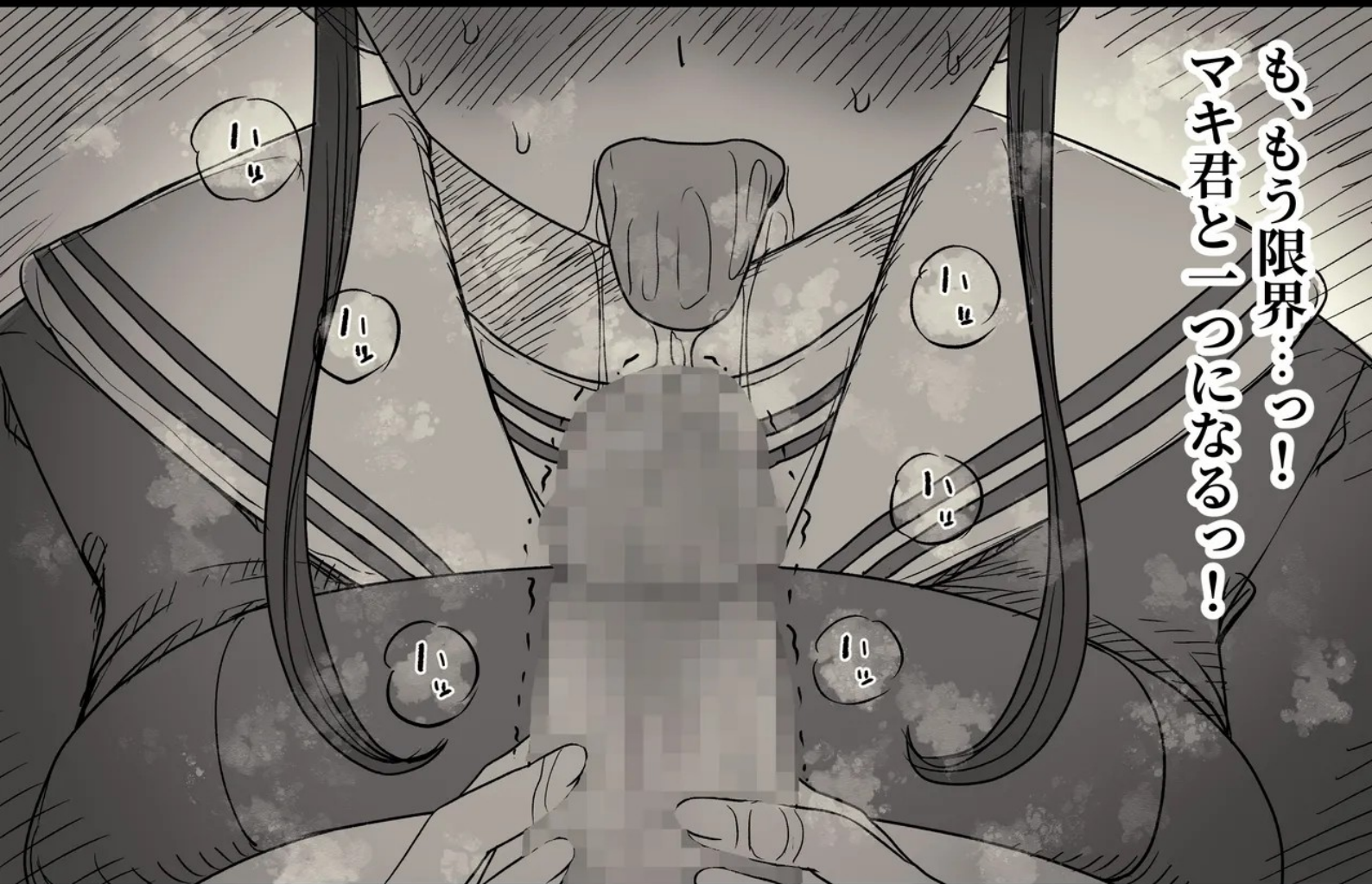
れる

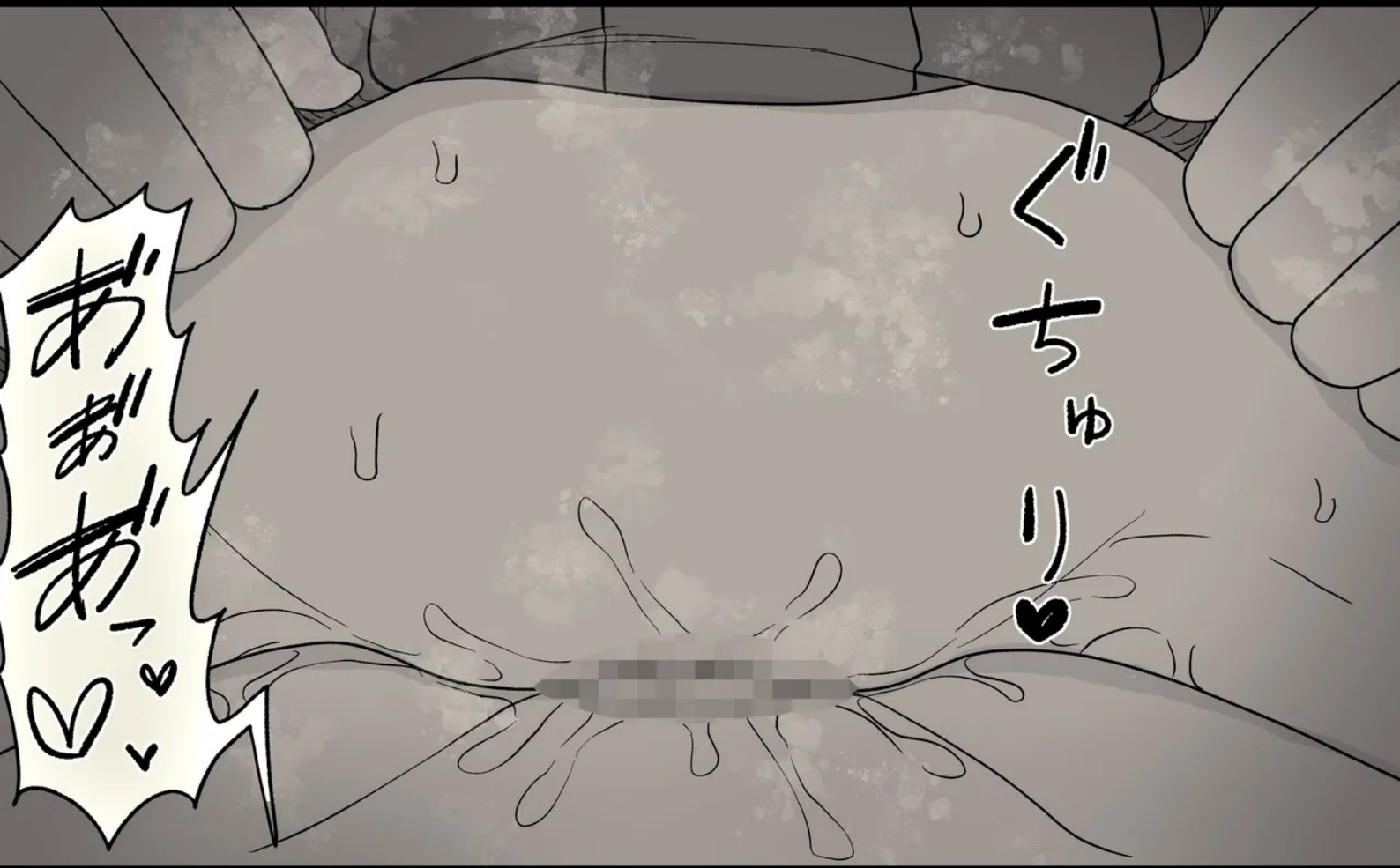
口の中にいっぱい……  
マキ君でいっぱい……



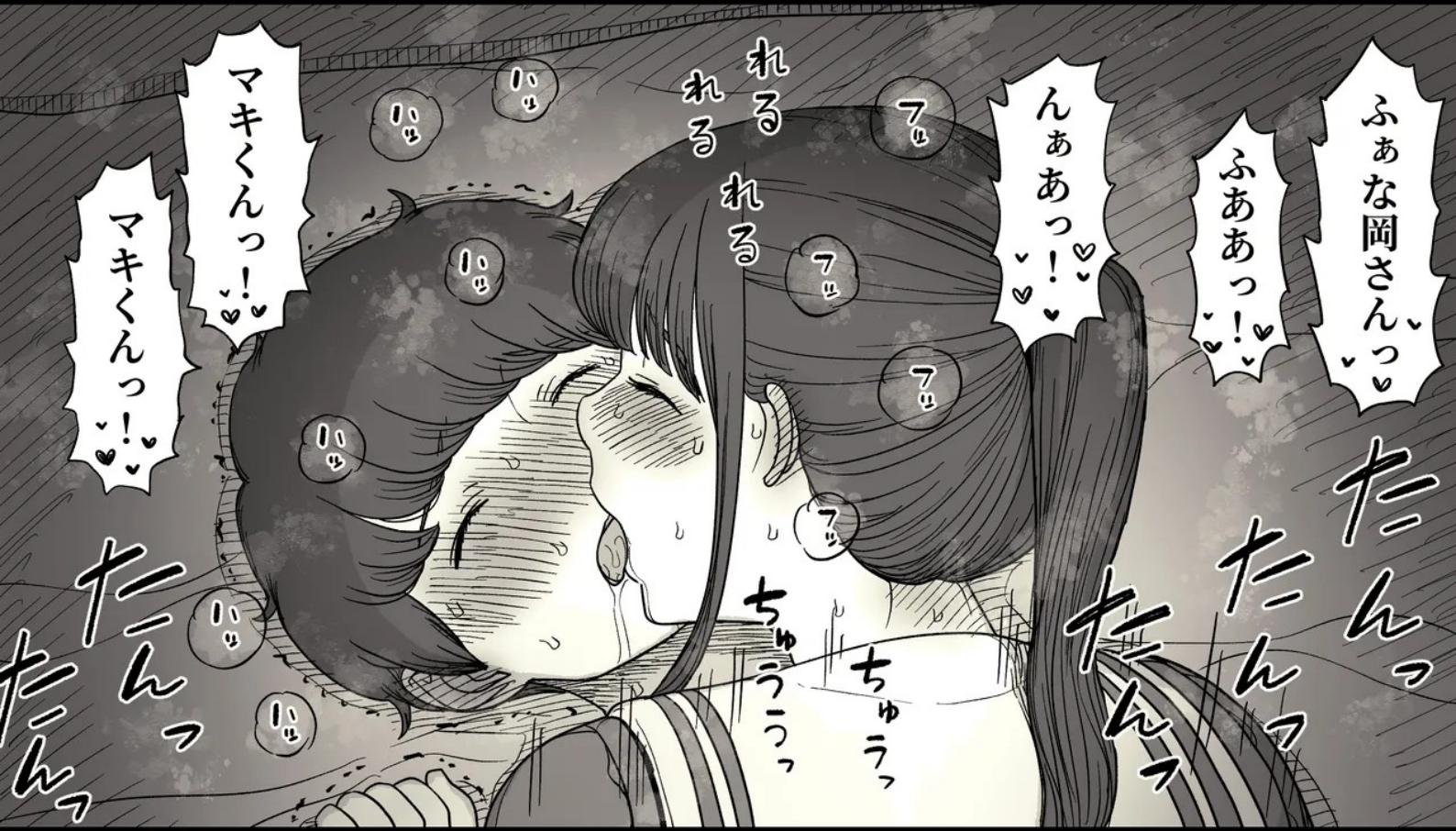


も、もう限界……っ！  
マキ君とっつになるっ！









ふあな岡さんっ♡

ふああっ!!♡

んああっ!!♡

れる  
れる

マキくんっ!!♡

マキくんっ!!♡

たんっ

たんっ

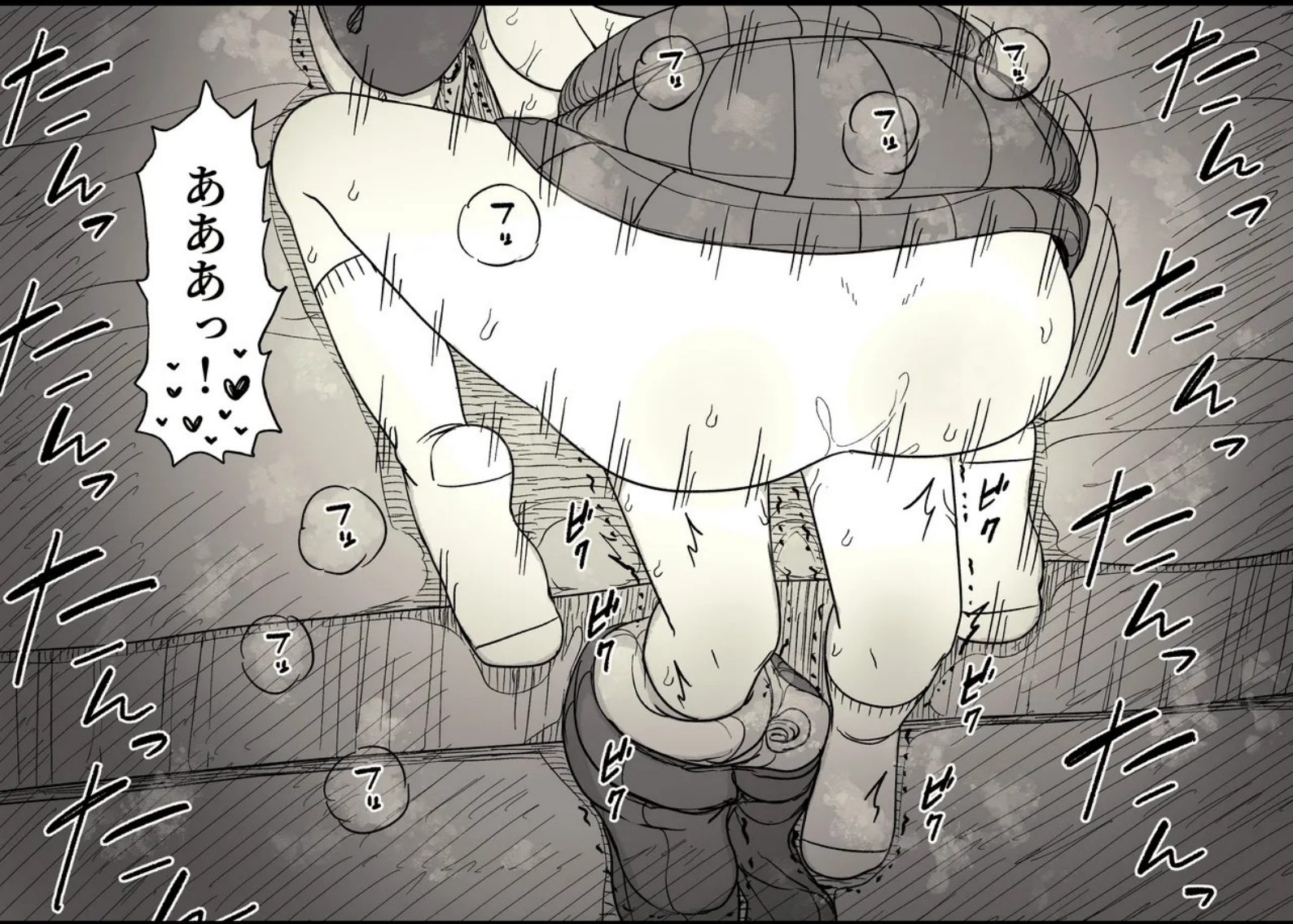
たんっ

ちゅらっ

ちゅらっ

たんっ  
たんっ

たんっ



たんっ  
たんっ

たんっ  
たんっ

あああっ!!♡

たんっ  
たんっ  
たんっ  
たんっ

ちゅらっ  
ちゅらっ

ちゅらっ  
ちゅらっ

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

7

たんたんたんたんたんたんたん



ああダメっ！  
またイっちゃうっ！

すぐ出ちやうっ！

出ちやうっ！

ダメっ！  
止めてえっ！

花岡さんの  
中に出しちやうっ！

子供できちやうっ！

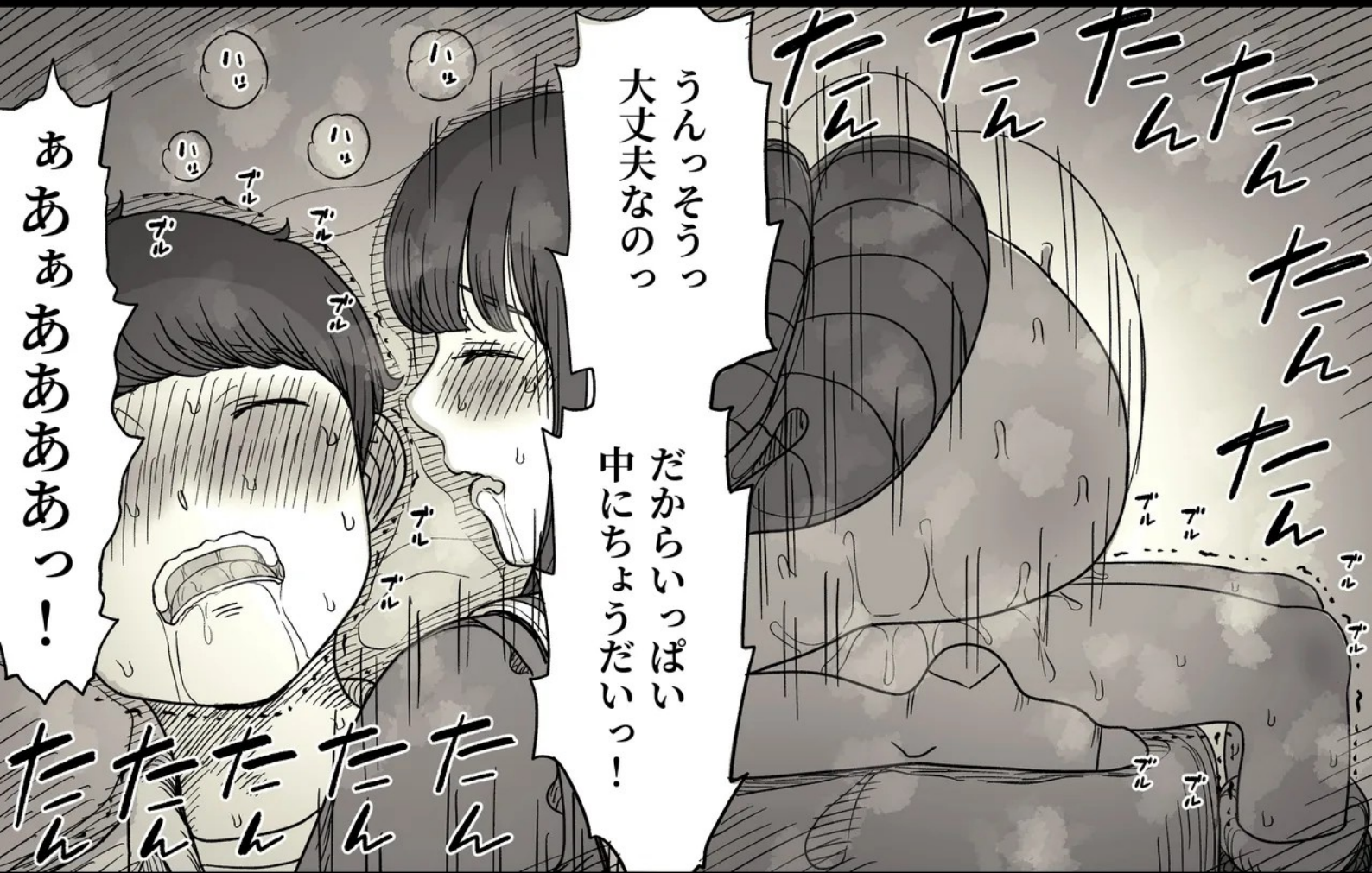


うんっうんっ  
中に出してっ！

中に出しても  
大丈夫だからっ

私ね、  
生理重いから  
ピル飲んでるのっ

えっ？  
ぴ、ピル？



うんっそうっ  
大丈夫なのっ

だからいっぱい  
中にちようだいっ！

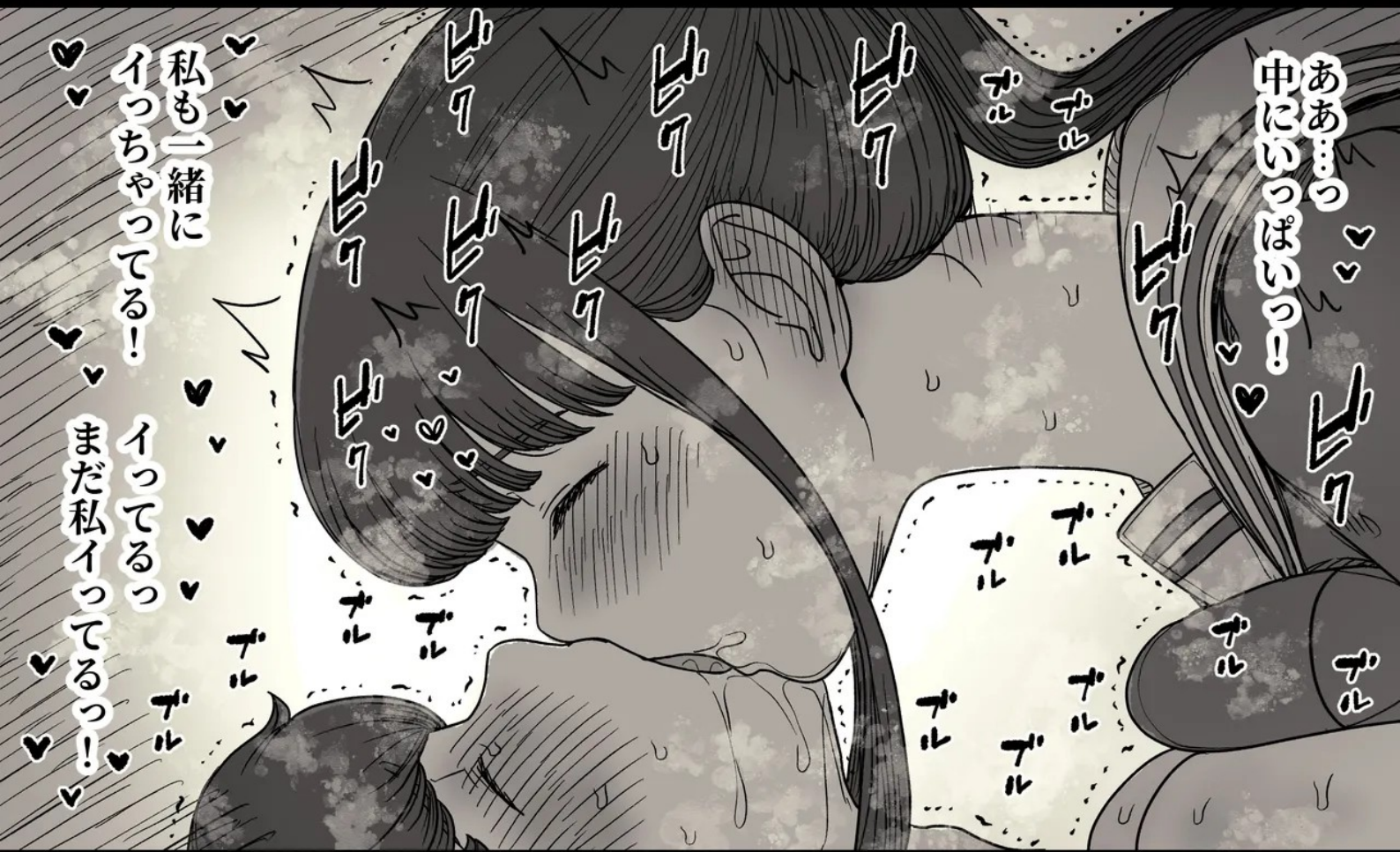
ああああああっ！

たんたんたんたん





いっしょに♡



私も一緒に  
いつちゃってる!  
まだ私いつってるっ!  
いつてるっ

ああ...♡♡♡  
中に50お50-



私のおっぱいで……

大きくてえっちな……

このおっぱいで……

ドキ

ドキ

マキ君のおちんちんを……

ドキ

ドキ

ドキ

このおっぱいで……  
おちんちんを包み込んで  
しごいたら……  
マキ君どうなっちゃうんだろう……

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

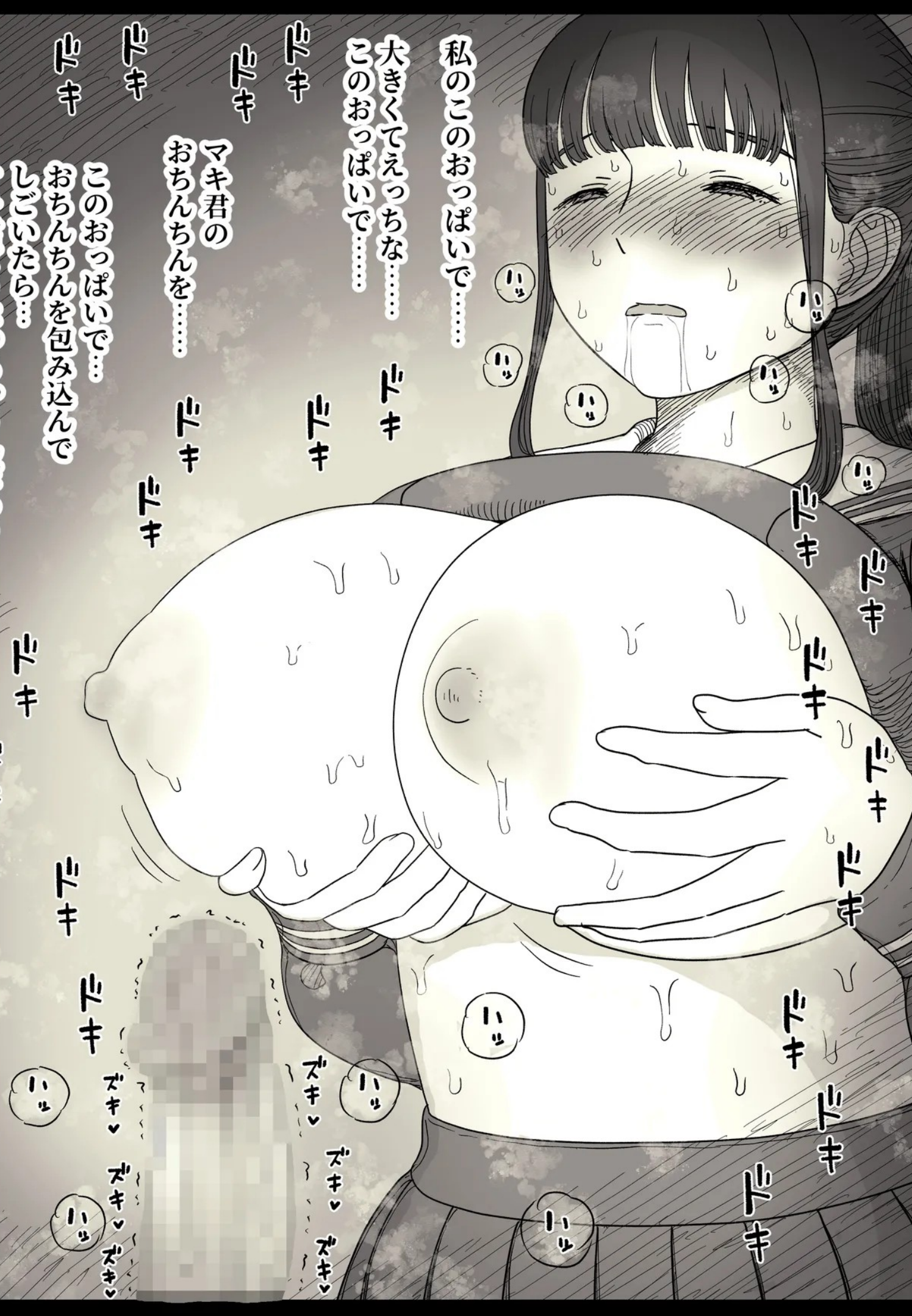
ドキ

ドキ

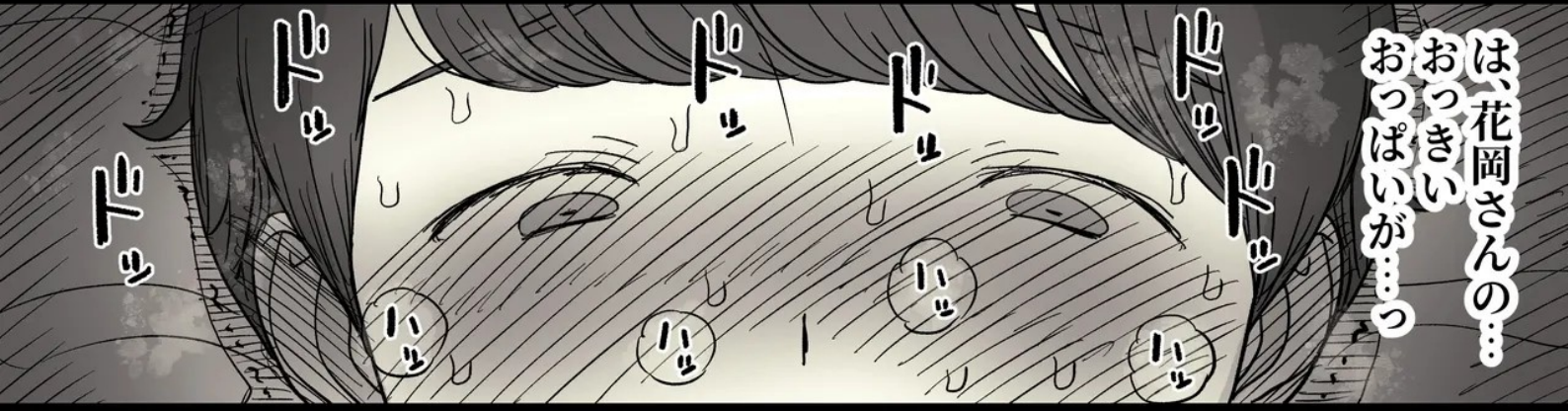
ズキ  
ズキ  
ズキ  
ズキ

ズキ

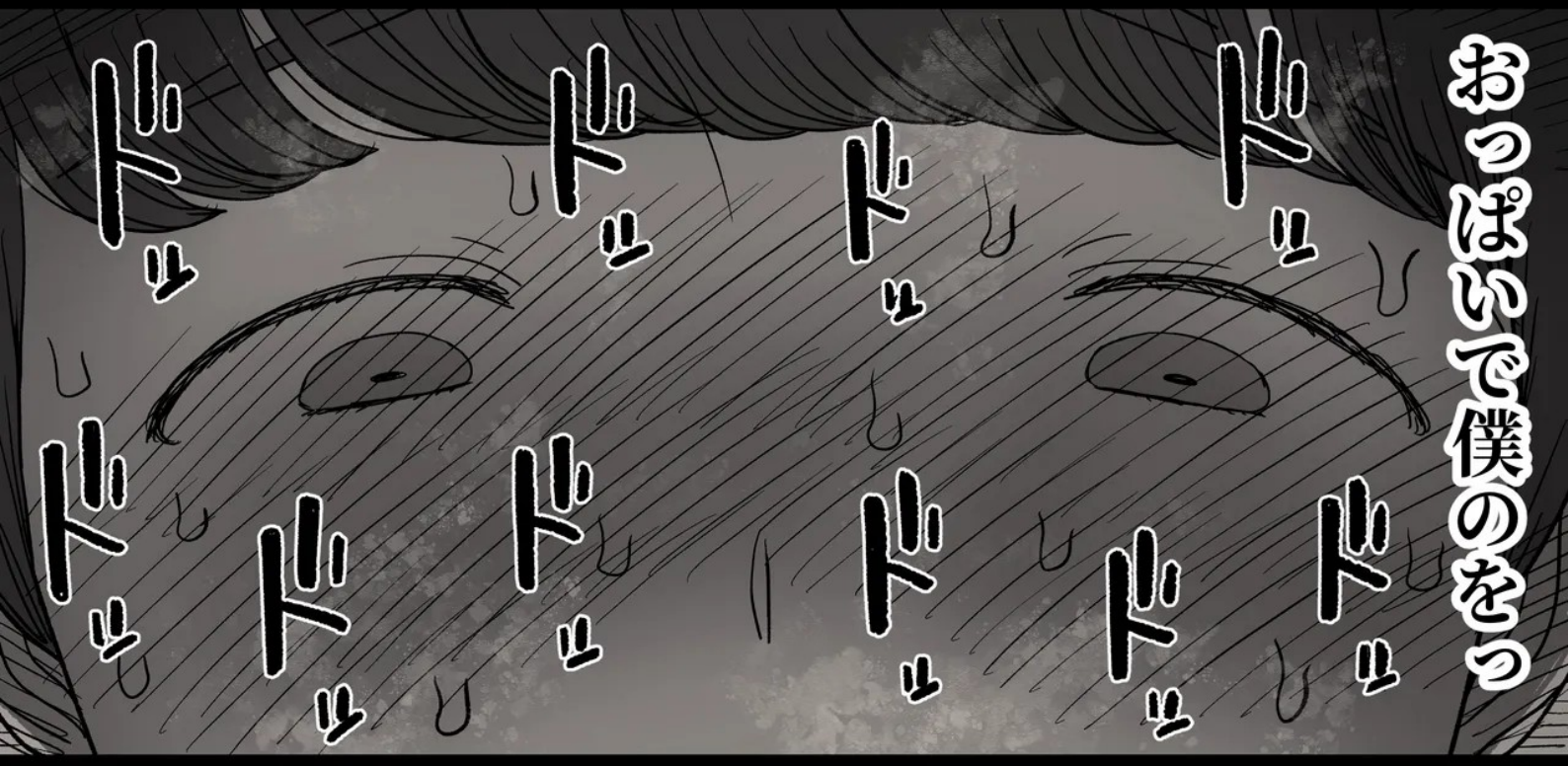
ズキ  
ズキ  
ズキ



は、花岡さんの……  
おつきい  
おつぱいが……

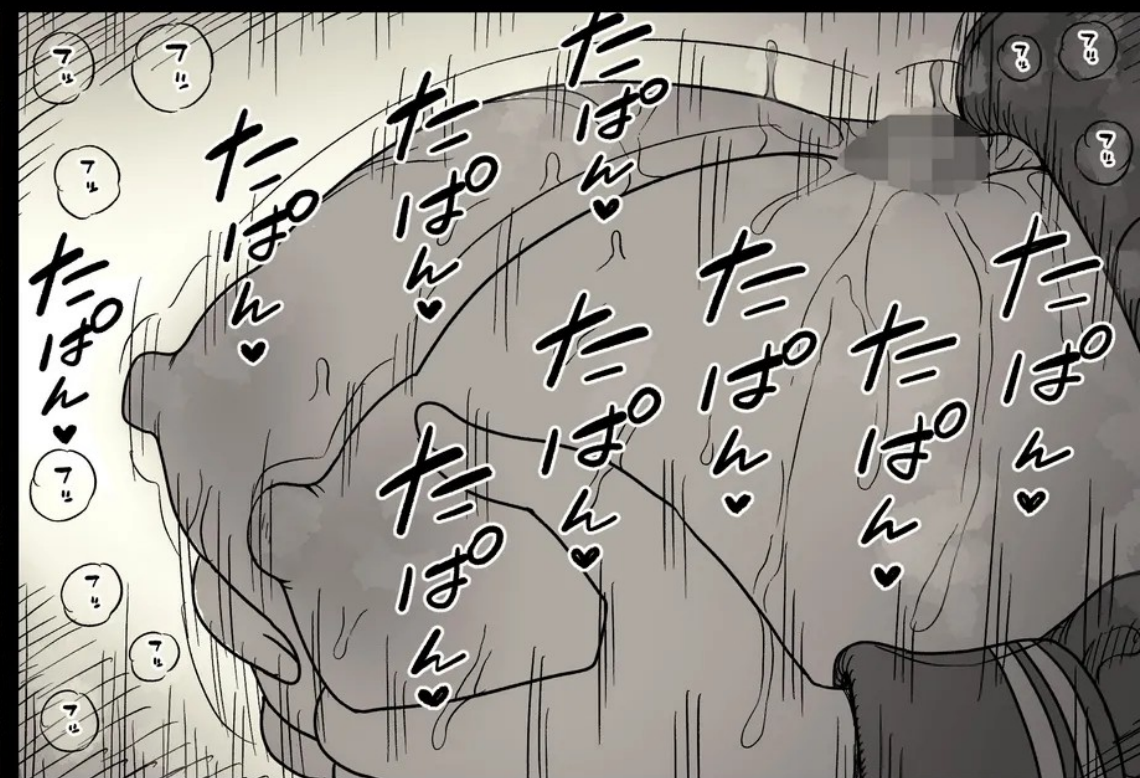
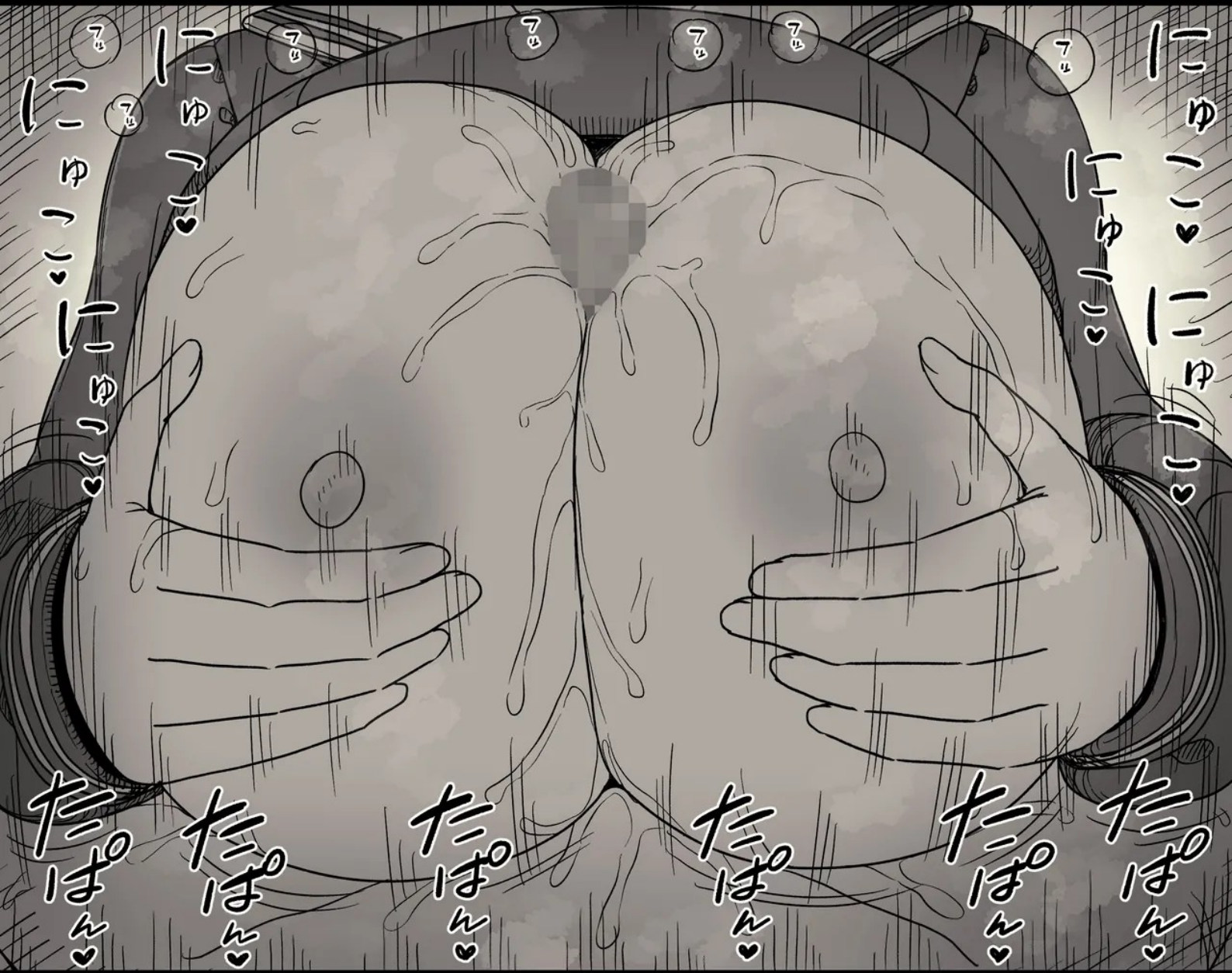


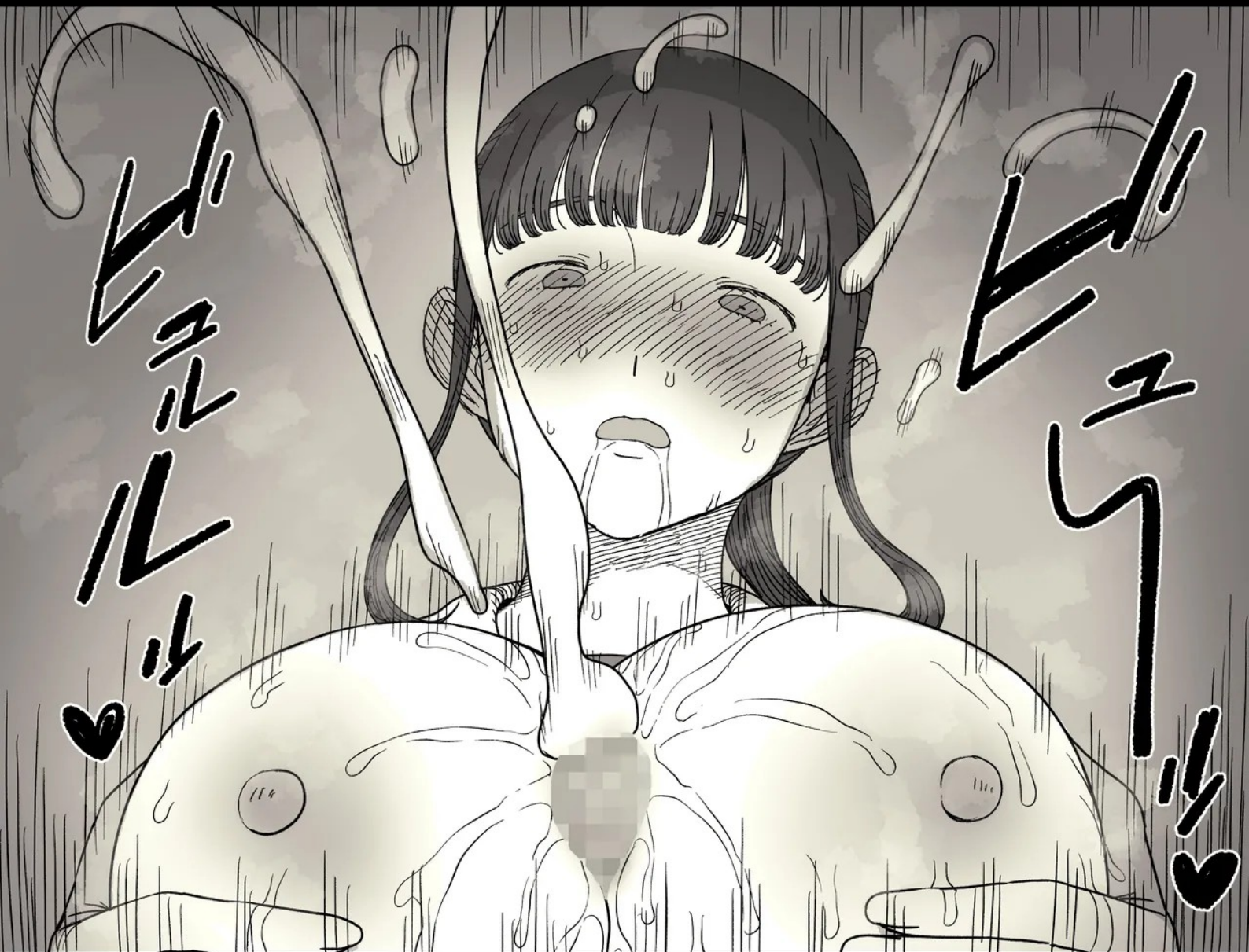
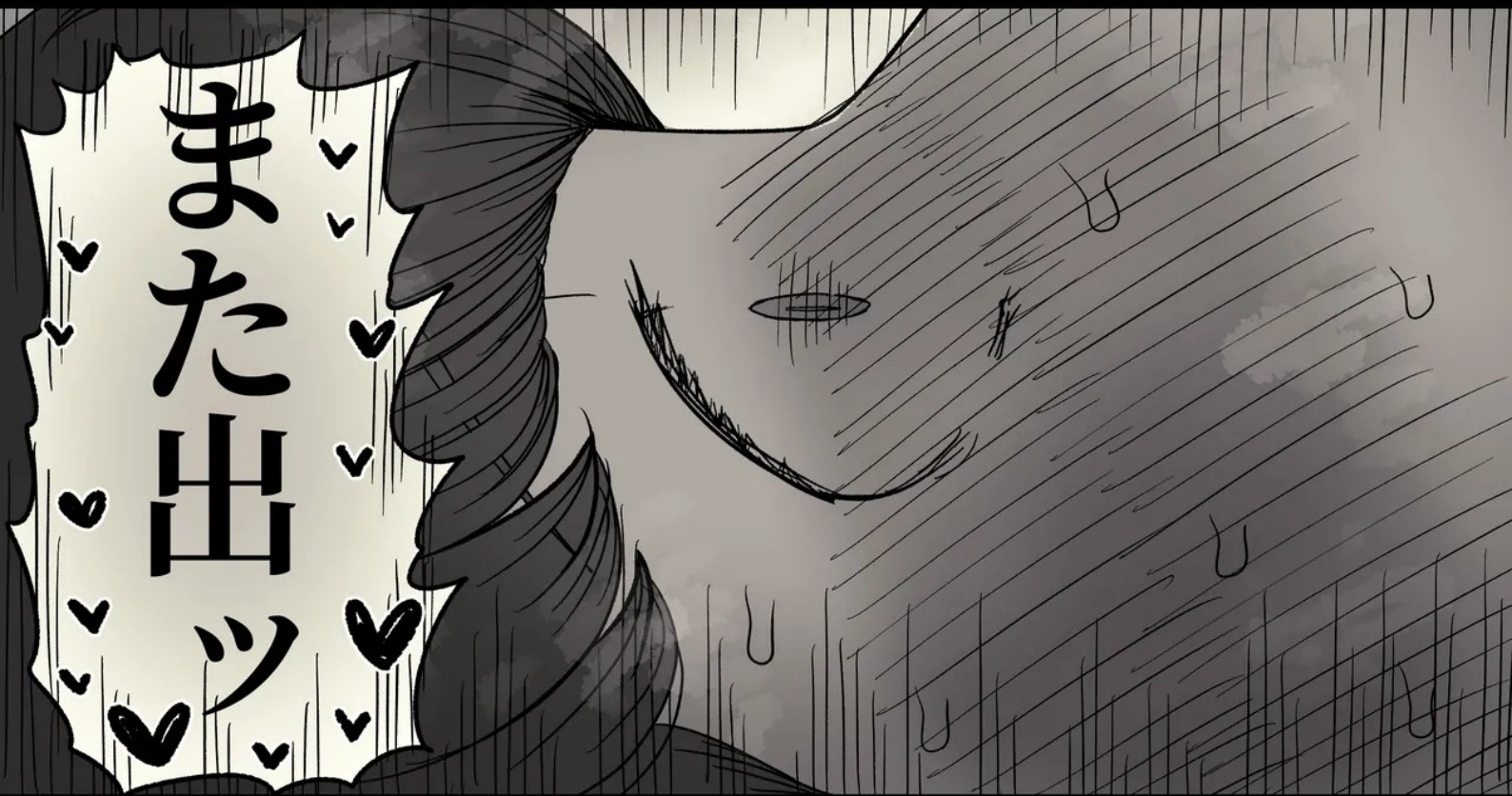
おつぱいので僕のをの

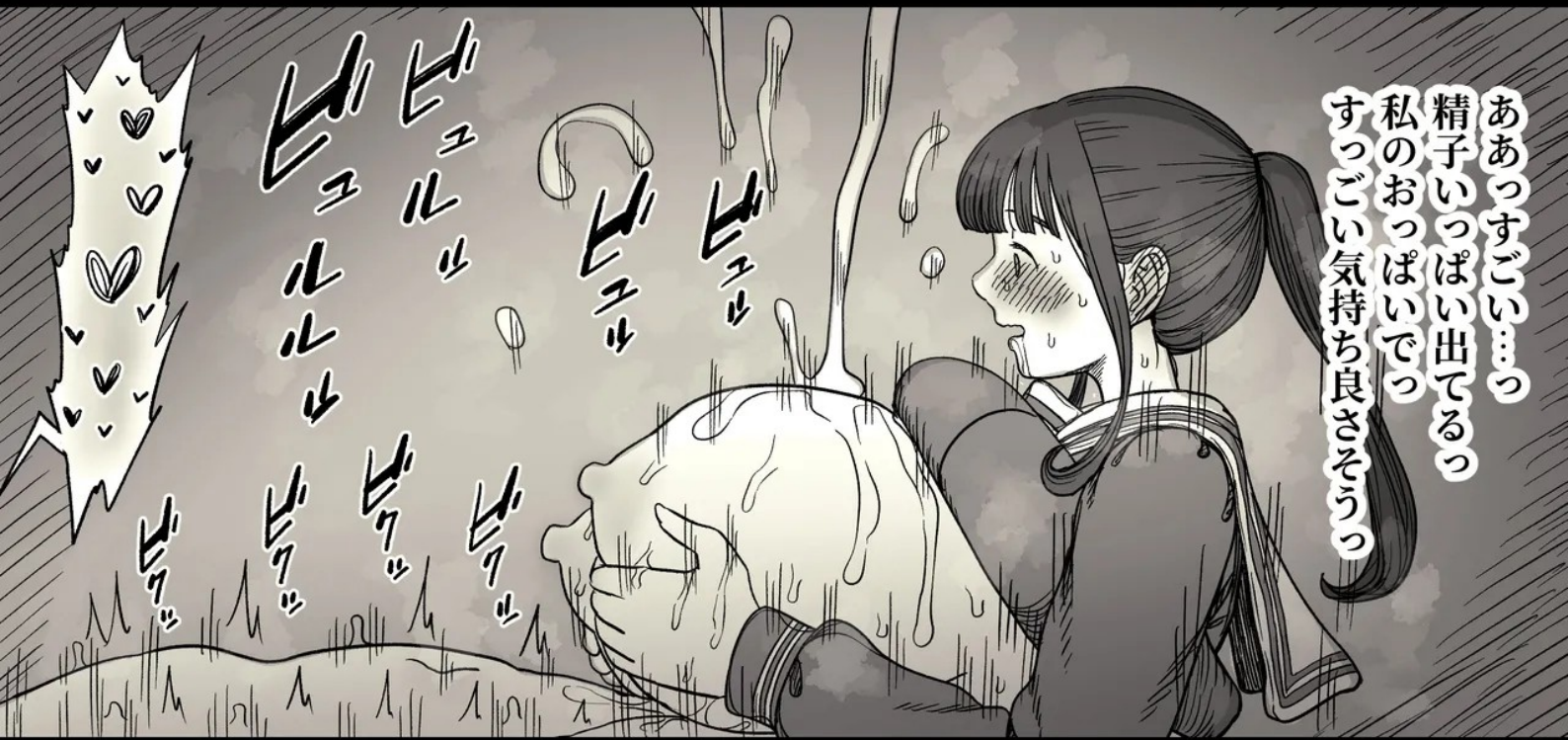




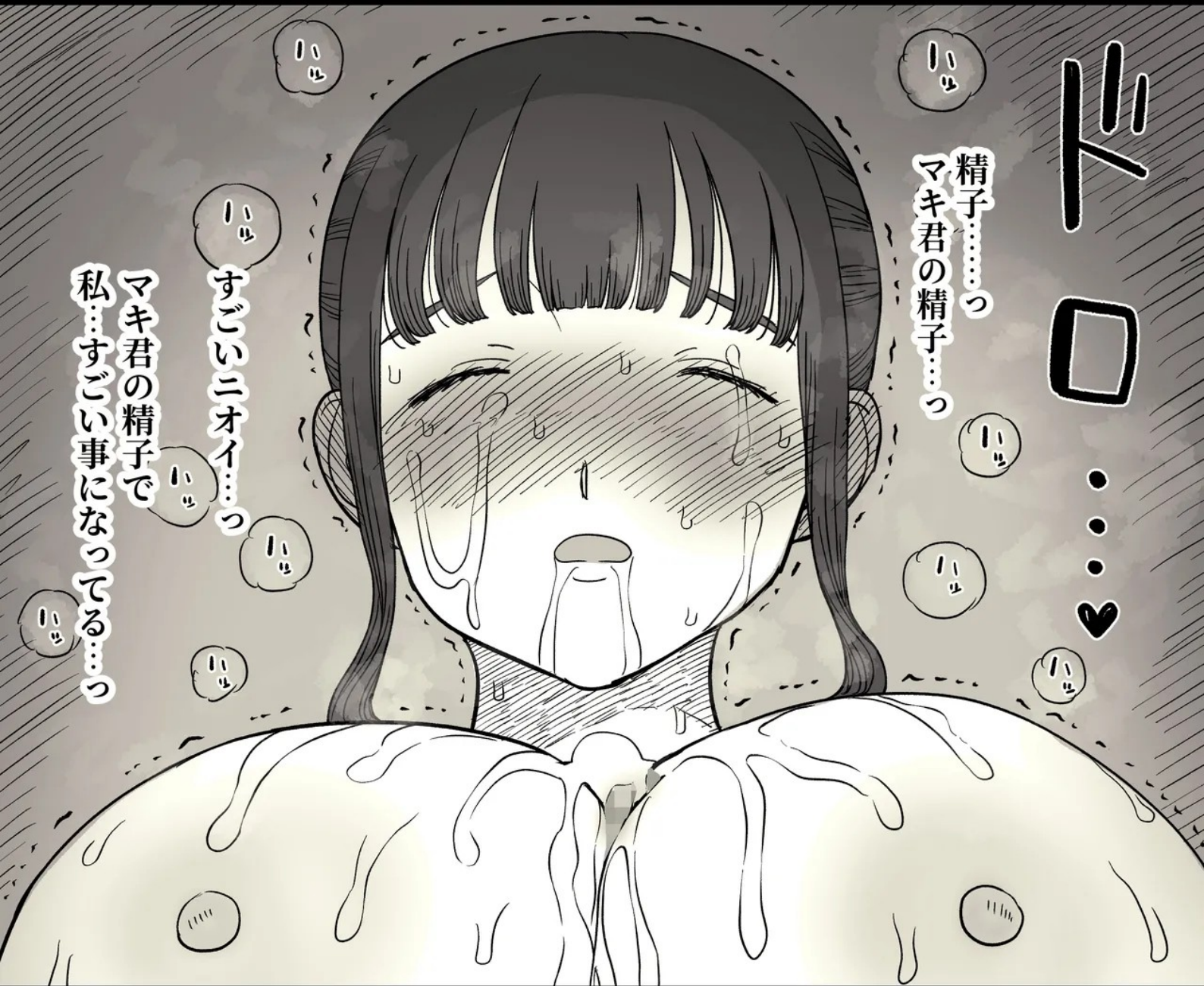








ああっすごいっ  
精子いっぱい出てるっ  
私のおっぱいでっ  
すごい気持ち良さそうっ



精子……っ  
マキ君の精子……っ

すごいニオイ……っ  
マキ君の精子で  
私……すごい事になってる……っ





マキ君のいっぱいの精子っ

私のえっちなおっぱいで挟まれて

気持ち良くなつて

出ちゃったいっぱいの精子っ

美味しいっ!

美味しいっ!

7

7

7

7

7

7

7

7

7

マキ君の精子  
美味しいっ!

おおっ♡♡♡

おおっ♡♡♡

ちゅるるる♡♡♡

7

7

7

7

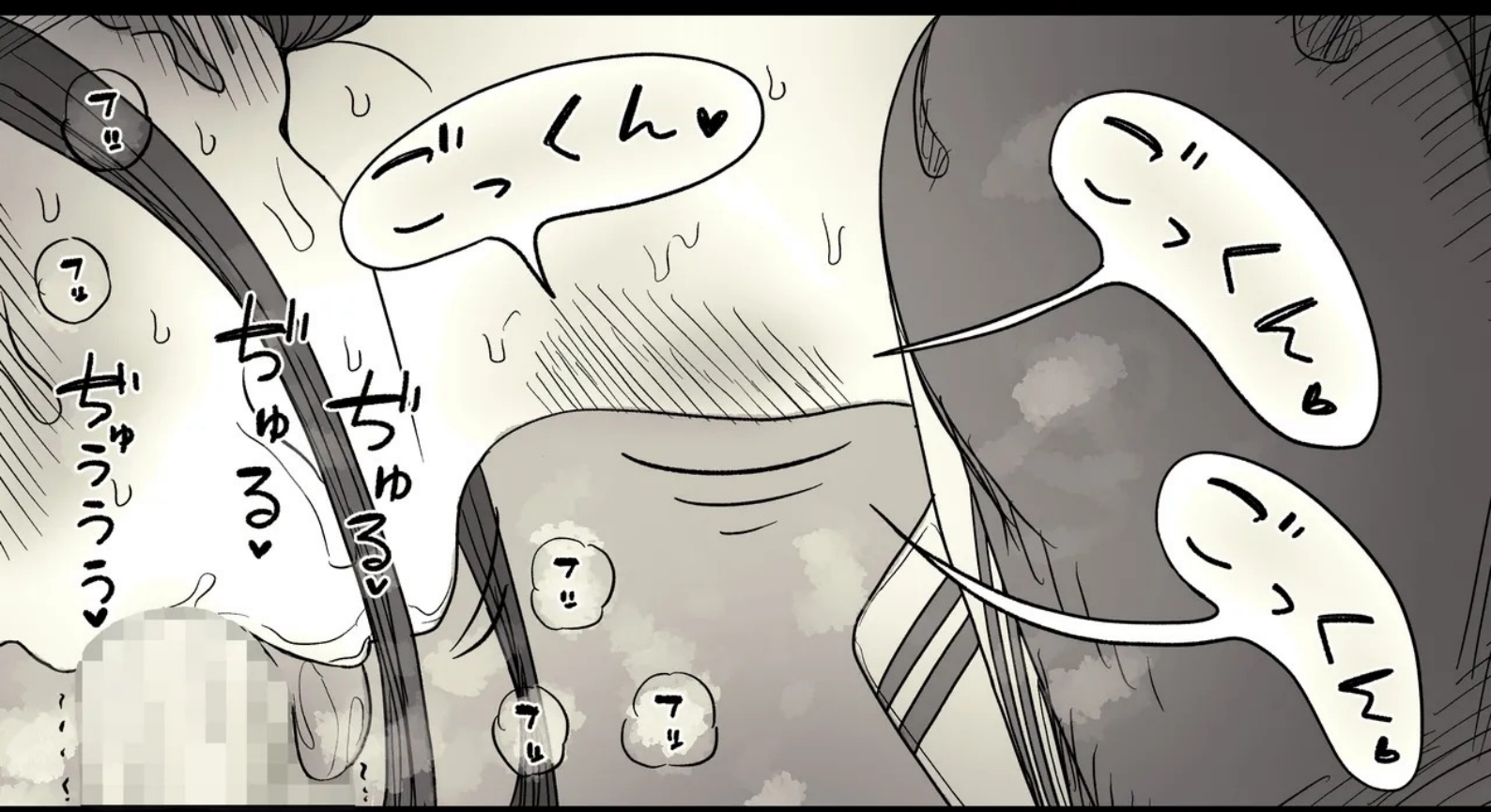
れるら♡

7

7

7

7



くん♡

くん♡

くん♡

7

7

ちゅるるる♡♡♡

ちゅるるる♡♡♡

7

7

7



マキ君の  
可愛いおっぱいも  
食べさせて…♡

あっ



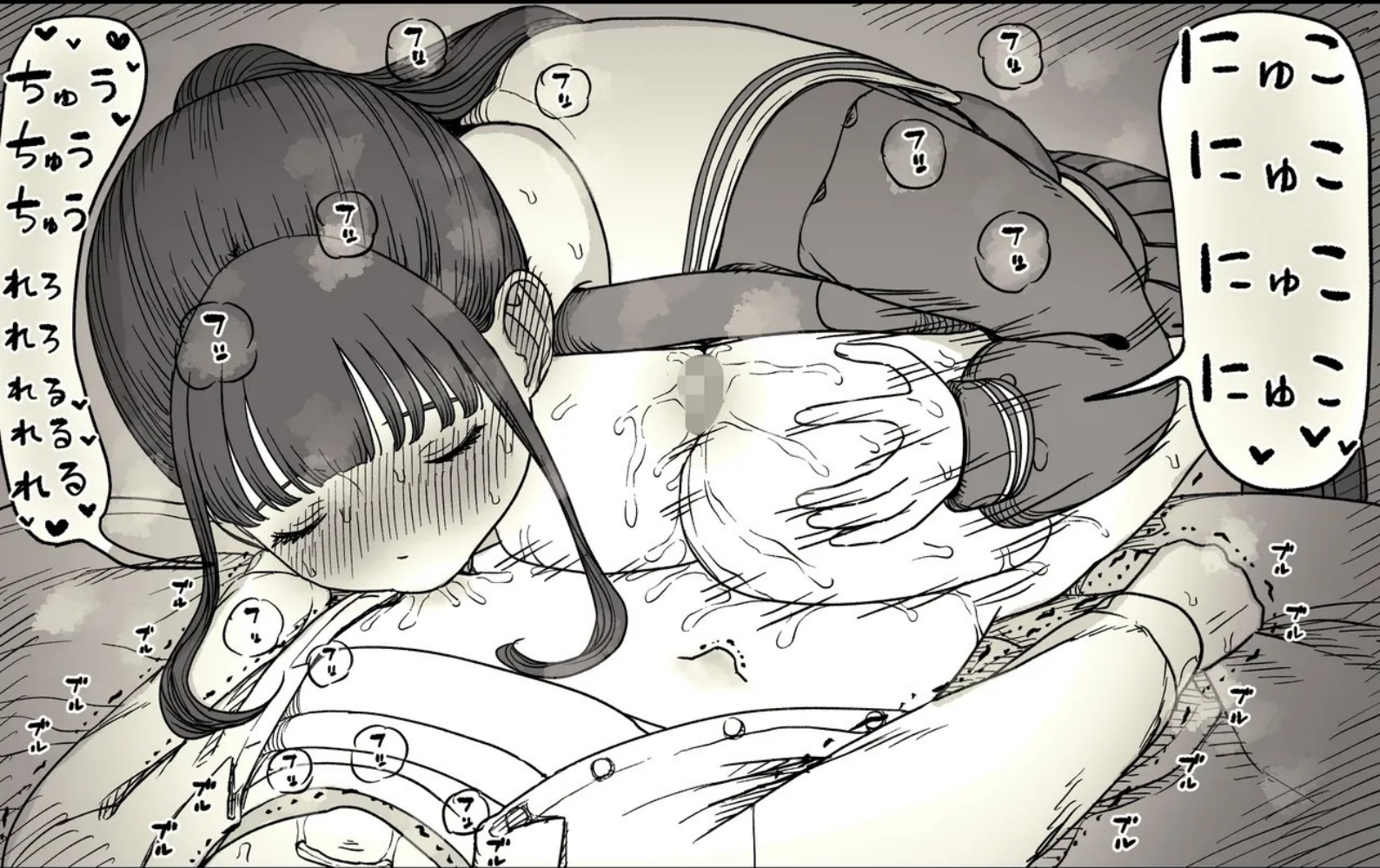
ちゅちゅらら  
♡ちゅらら♡

103 103 103  
♡103 103 103♡

にゅこにゅこにゅこ♡  
にゅこにゅこにゅこ♡

ん♡お♡お♡あ♡

あああああ!  
ほ、僕のおっぱい食べながらっ  
パイズリしてるっ!



こんな事されたらっ！



またいつちやうのっ！  
すぐいつちやうのっ！







ねえ来てっ♡

マキ君来てっ♡

私の大きいおっぱい  
もみしだいてっ♡

私のおっぱいに  
むさぼり  
つきながらっ♡

私の中にまた  
いっぱい出してっ♡



あああああ...



私のおっぱい、  
食べて…♡

あああああ…

もちゅるる♡

すごいっ  
すごいっ

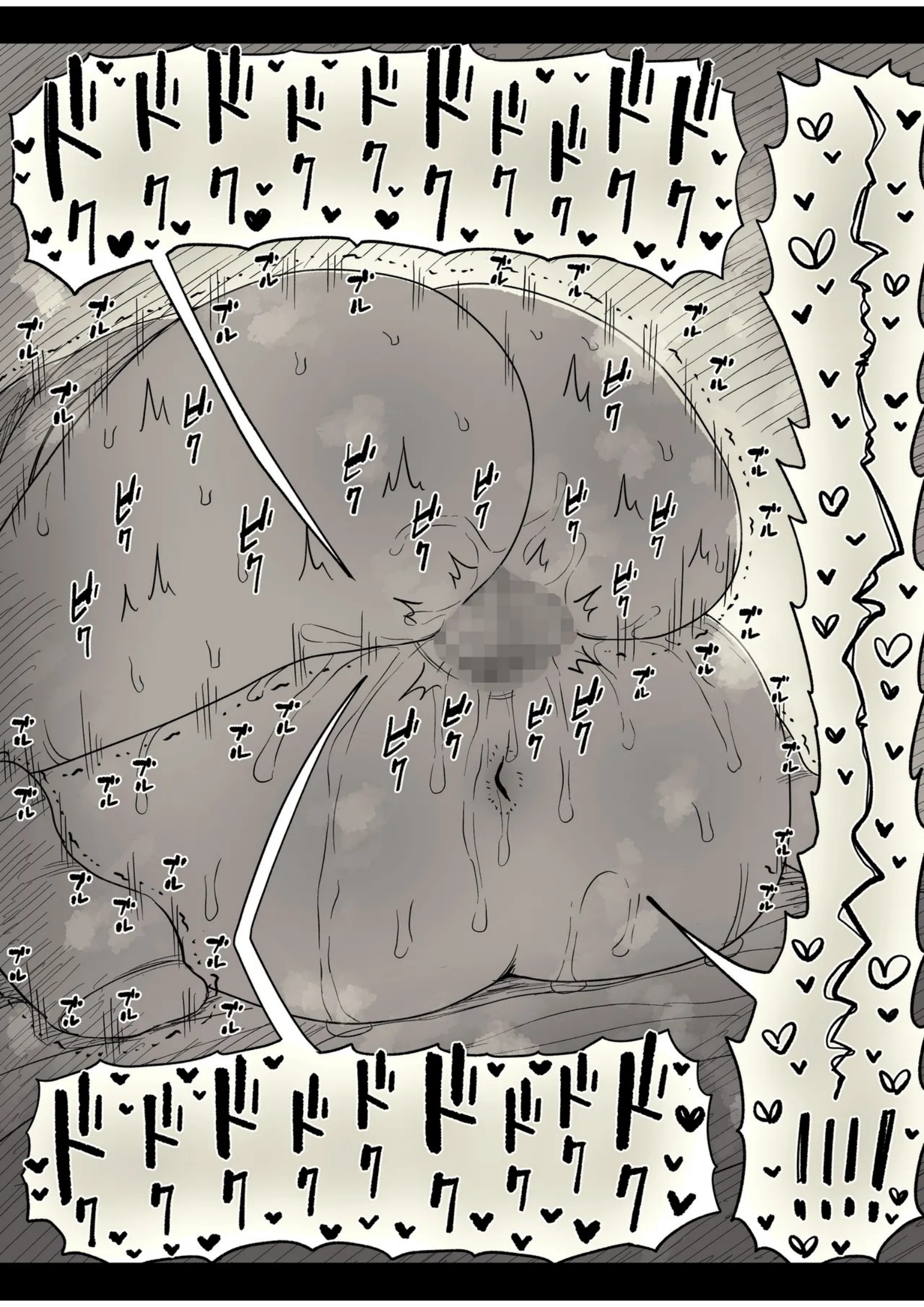
おっぱい  
食べてるっ  
美味しいっ

柔らかいっ！

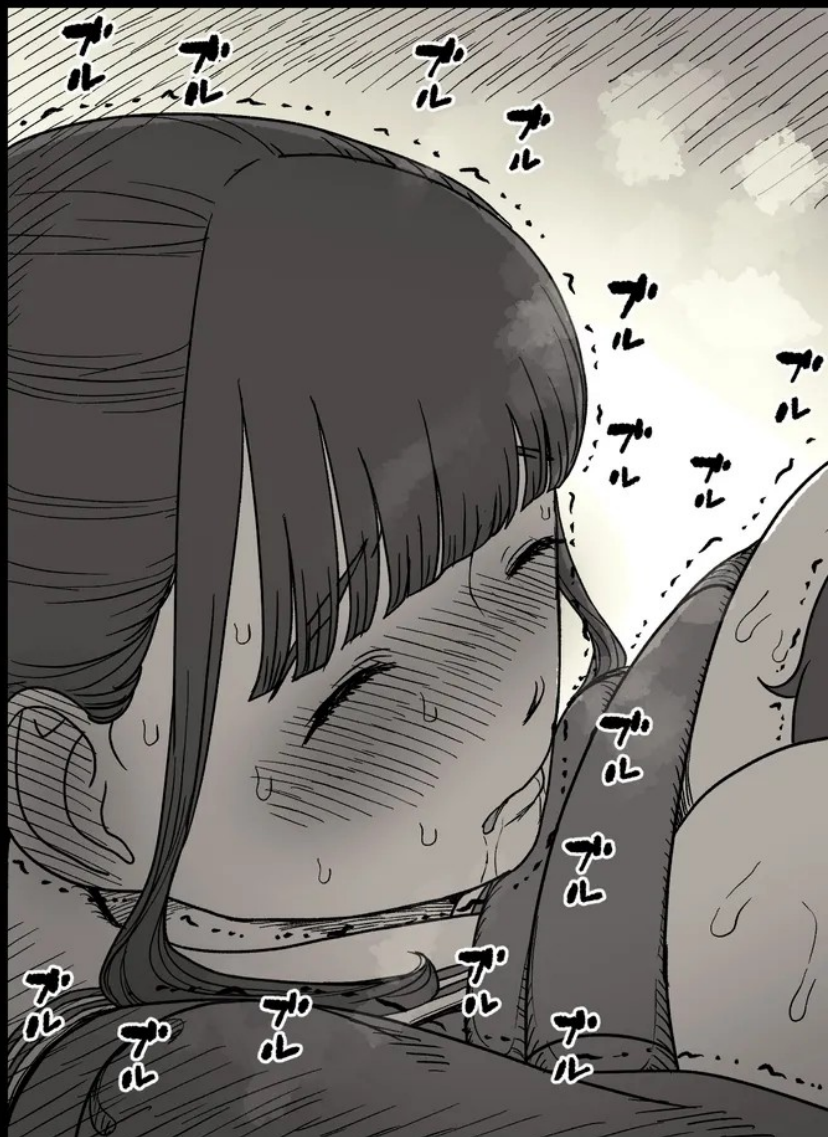


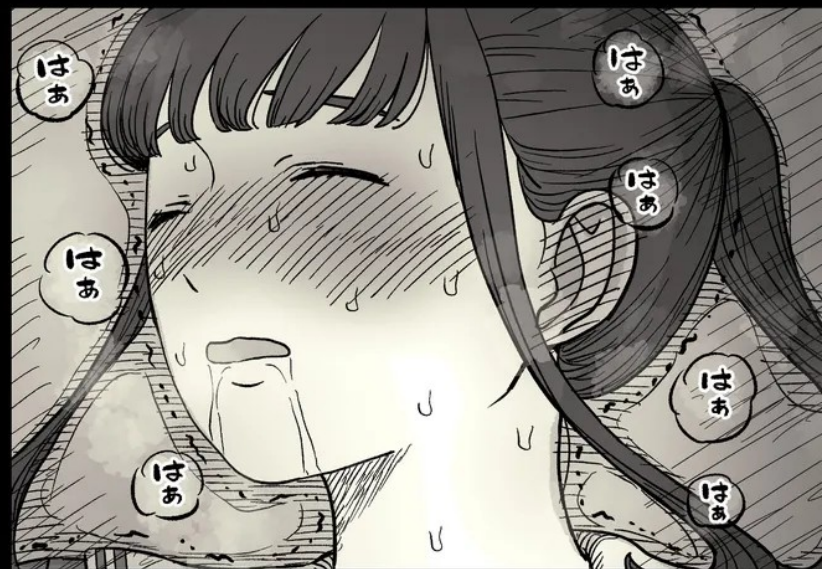
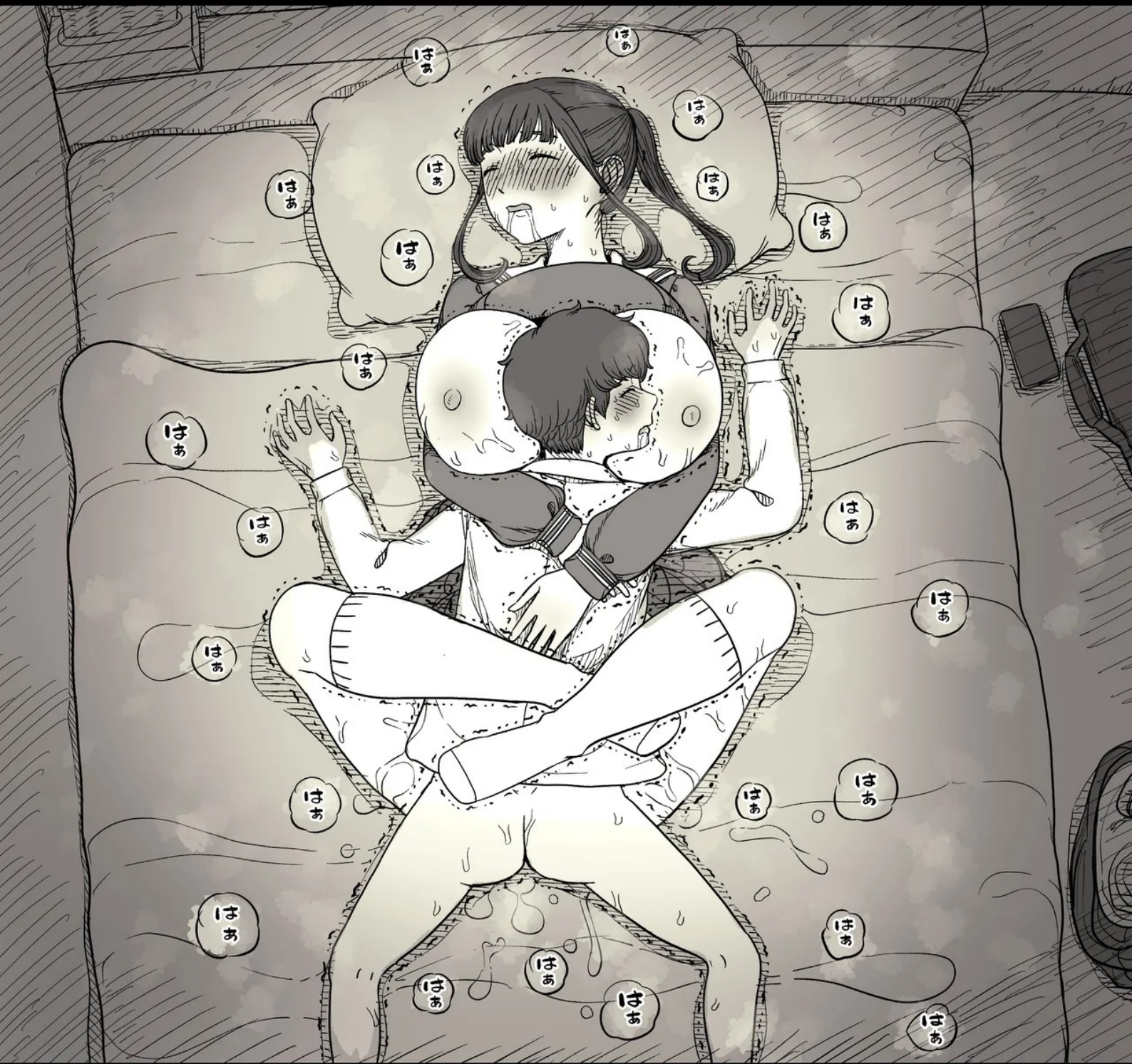


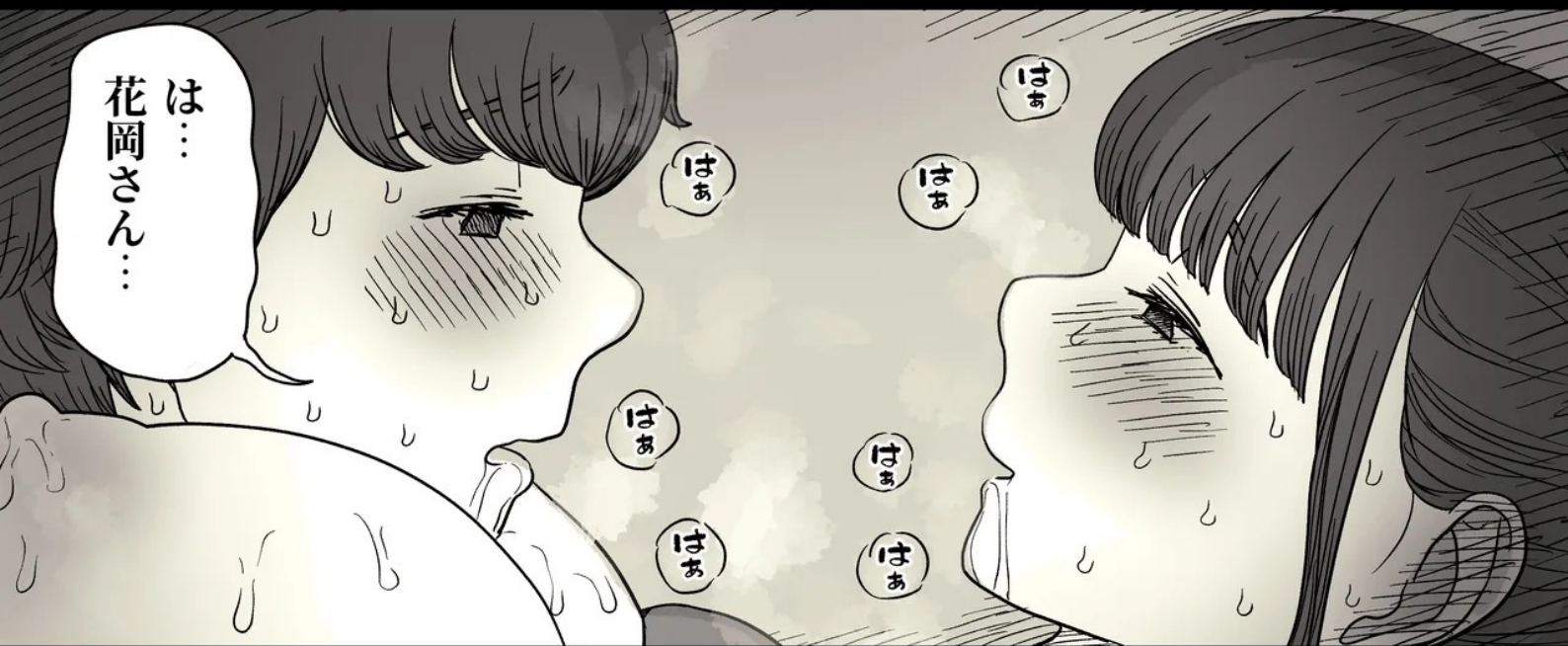
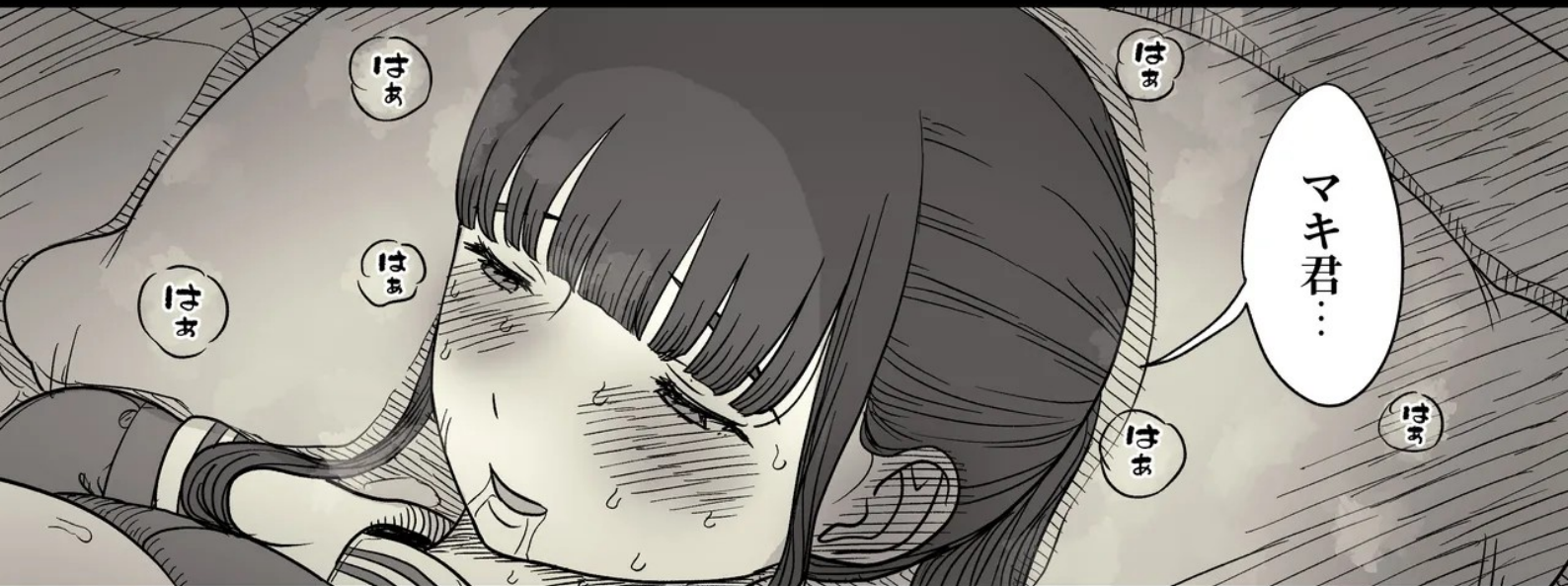










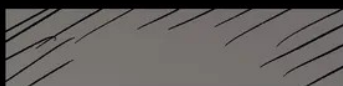
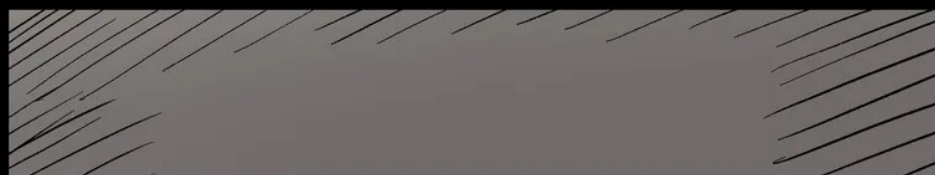


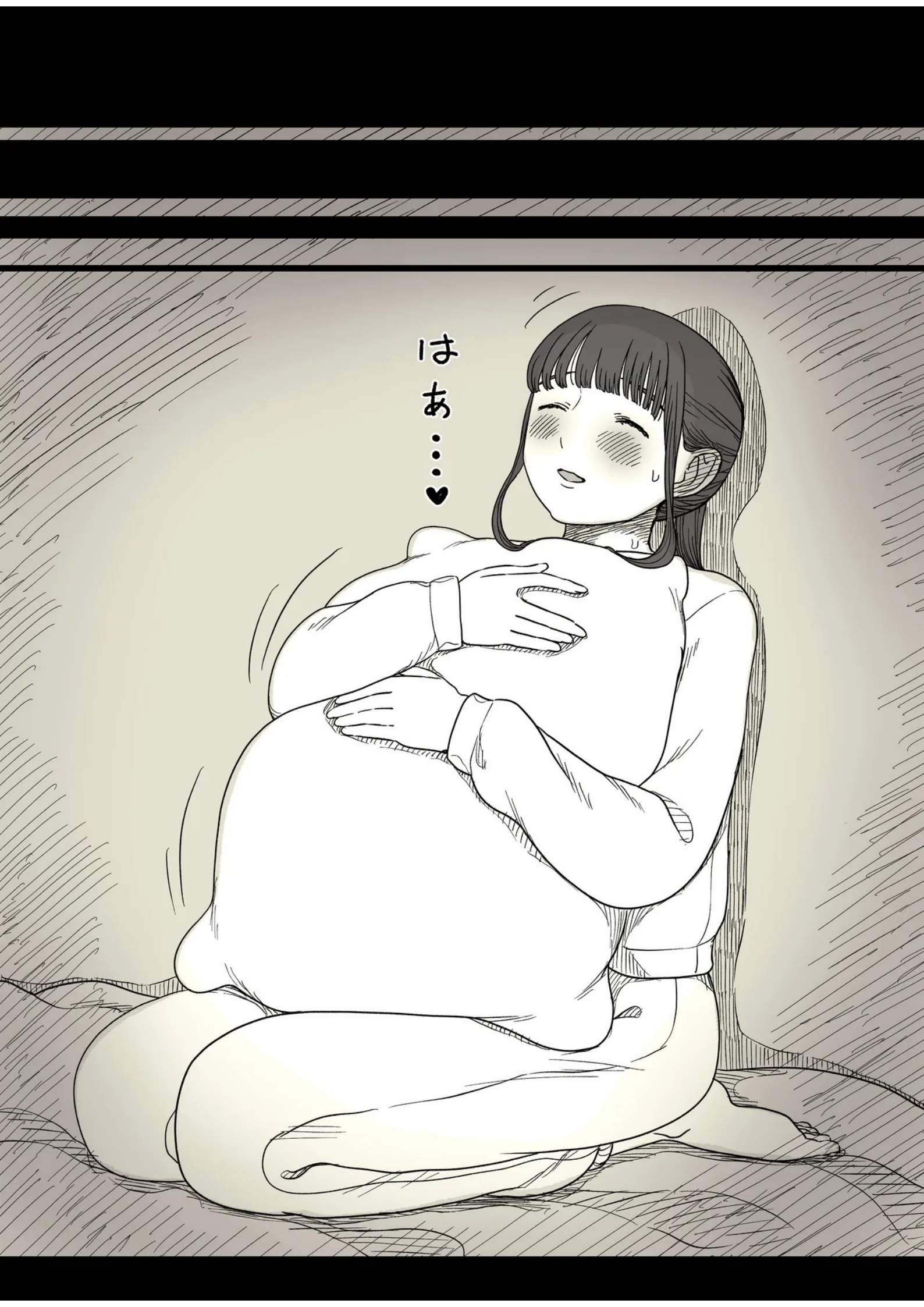




う、  
うんっ

また明日ね…っ

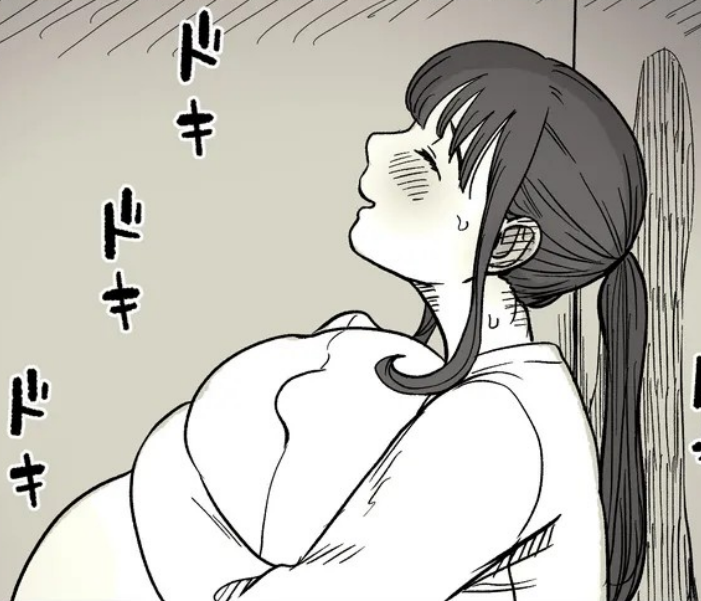




はあ...♡

マキ君と  
シちやつたあ…♡

ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ



ドキ  
ドキ

ドキ

すっごく  
すっごく  
すっごく  
可愛かったあ…♡

うろうろ……

ムラムラが  
止まらないよう……



ドキ

ドキ

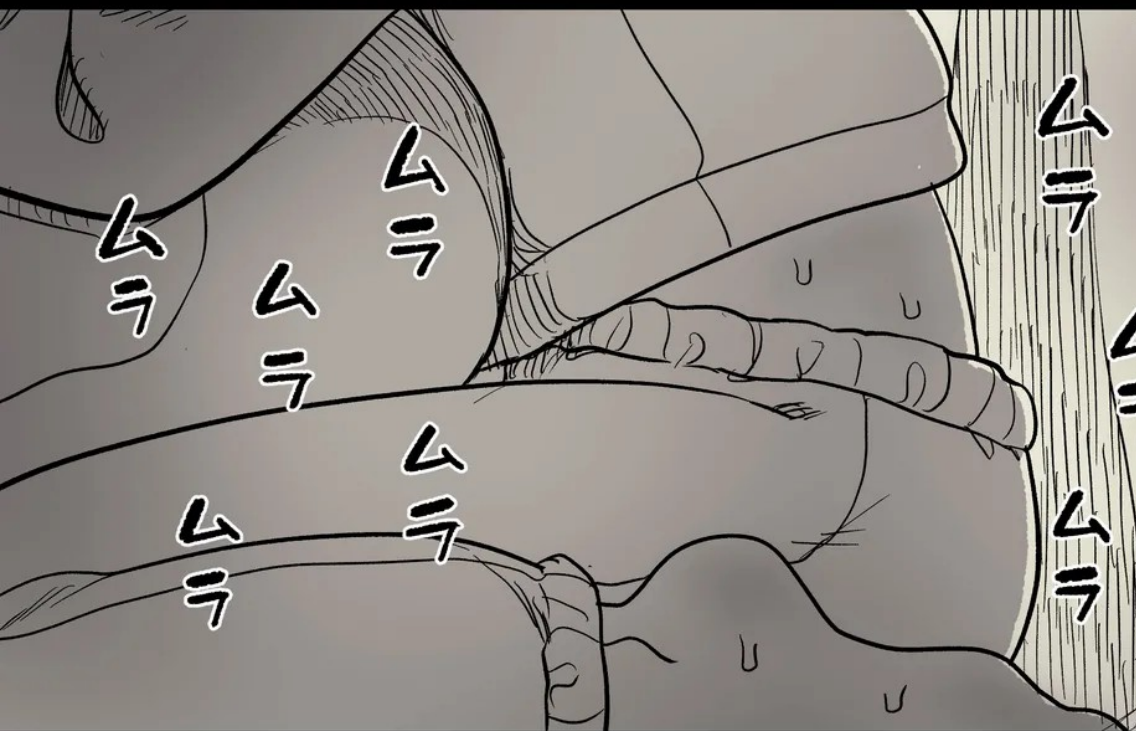
ドキ

ドキ

あんなにさっき  
シたのに……

マキ君が  
可愛すぎたから、  
前よりもっと体が……

ムラ  
ムラ  
ムラ  
ムラ



ムラ

ムラ

ムラ

ムラ

ムラ

うーん…？

そういえば結局、  
ちゃんと告白の返事  
言ってもらえ無かったけど…

ん。

私たちって、  
恋人になれたのかなあ…？

まあ、いつか！

きつとちゃんと  
恋人になってくれるよ。



今日は最高の  
一日だったなあ。

明日もマキ君、

襲っちゃお…

こうして私は、意中の男子と一つになる事ができました。

ちゃんと恋人になれたのか分からなかったけれど、

でも、やっと出会えた私好みの異性…

私は、このとっても幸せで刺激的な一日を経て、  
彼に私の事をちゃんと好きになって貰いたくて…。

私のこの女として育ちきった体を存分に利用して、  
彼の心をしっかり掴んで離れたくないという気持ちを強くしました。

だって、あんなに可愛らしいんだもの。

もっと沢山可愛がって、彼の身も心も虜にしたい。

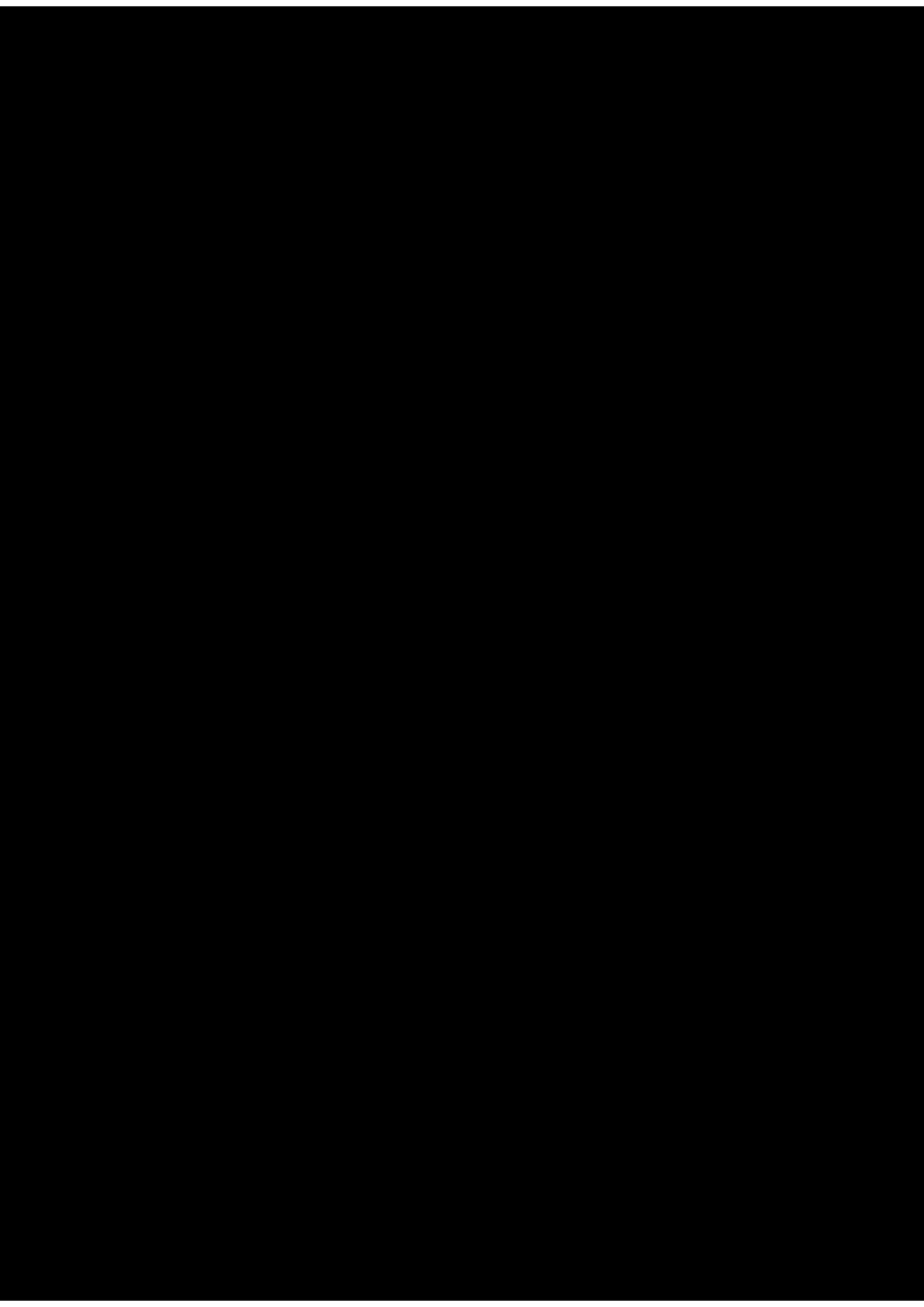
彼のもっと可愛いところを沢山見たい。

そんな気持ちを私は強くして、

今日もまたマキ君の事を想い、自慰をしながら眠りにつきました…

私が結ばれた彼との……

彼との今後がとつてもとつても楽しみだったあの頃の思い出……。



長身女子に食べられる

作：種乃なかみ  
サークル：ひまわりのたね

2025/9/1

メールで感想等頂けると次回作制作のモチベーションになりますので、  
どうぞよろしくお願ひします。

[himawarinotanenonakami@gmail.com](mailto:himawarinotanenonakami@gmail.com)